

リストNo		08-001	施設コード	00406	
利用用途別分類(施設分類)		保育園・幼稚園			
施設名		花川保育園			
所在(町名・番地)		中央区西丘町1000			
利用者の圏域別分類等		生活		非中山間地域	
財産区分		行政財産	公共用財産	その他施設	
所管課	本庁	こども家庭部幼保運営課		課長名	大橋 泰仁
	施設	こども家庭部幼保運営課		課長名	大橋 泰仁
設置根拠(法)		児童福祉法第35条第3項			
条例		浜松市立保育所条例			
設置目的		保育を必要とする乳児・幼児の保育を行う。			
主な利用者		入所している児童、保育士等			
運営形態		直営			
指定管理または 包括管理委託等の期間		～			
管理者名		—			
開館時間		—			
建物情報	総延床面積	431.15	土地情報	土地面積	2,794.16
	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造		うち所有面積	2,794.16
	地上階数(主要建物)	1			
	耐震性能(Is値)(主要建物)	1.36			
	耐震工事(主要建物)	—		うち借地面積	0.00
	建築年月日(主要建物)	1976/3/1			
	経過年数(主要建物)	48		代表地目(現況地目)	学校用地
用途地域		市街化調整区域			
区分		建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
設置事業費		—	—	—	
財源	国・県	—	—	—	
	寄付金	—	—	—	
	その他	—	—	—	
	市債	—	—	—	
	一般財源	—	—	—	
特記事項	—				



項目		2023	2022	2021
収入（千円）	使用料・手数料	4,115	4,595	4,479
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	1,377	1,317	1,539
	収入計（A）	5,492	5,912	6,018
支出（千円）	人件費	121,899	111,995	130,031
	物件費（委託料）	861	1,251	545
	維持補修費（修繕費）	609	1,202	930
	物件費（光熱水費）	1,852	2,005	1,808
	物件費（借地料）	0	0	0
	支出計（B）	125,221	116,453	133,314
行政コスト（B－A）		119,729	110,541	127,296
収支前年比		108.31	86.84	107.84
（参考）指定管理料		0	0	0
（参考）減価償却費		0	0	1,125
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	80	80	80
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	6	6	6
	生徒数	65	63	68
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	18,570	0	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
	2020	給水設備改修工事	6,776			
	2015	空調設備改修工事	14,515			
	2009	下処理室増築工事	2,960			
	2007	床改修工事	14,700			
近隣施設						
同分類	No	施設名	圏域種別		距離(km)	
	08-050	三方原幼稚園	生活		1.1	
	08-024	花川幼稚園	生活		1.1	
その他の分類	13-002	葵西四丁目団地	地域		0.6	
	05-005	花川運動公園庭球場	市域		0.8	
	03-098	三方原会館	コミュニティ		1.0	
	14-064	浜松第29分団	コミュニティ		1.1	
	14-040	浜松第28分団	コミュニティ		1.1	
	15-069	三方原小学校	生活		1.2	
	07-072	みかた放課後児童会	生活		1.2	
	15-001	花川小学校	生活		1.3	
施設周辺地図情報						

基本情報	リストNo	08-001	施設コード	00406	所管課	本庁	子ども家庭部幼保運営課
	施設名	花川保育園			所管課	施設	子ども家庭部幼保運営課
	人員数	正規職員(人)	13	会計年度任用職員(人)	7	再任用(人)	1
	複合施設	—					
施設運営分析	関連政策名	幼児教育・保育施策の推進と施設の管理運営					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		保育を必要とする乳児・幼児の保育を行う。					
		主な業務内容	子ども・子育て支援法第27条第1項に規定する特定教育・保育等				
		主な利用者	入所している児童、保育士等				
		設置目的の継続性・妥当性					
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	一定の入所希望があり、需要がある。				
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測	一定の入所希望者が見込まれる。				
	特記事項	—					
	主な事業	事業名・開催回数(2023)		年度	事業費(千円)	実施状況	
					のべ募集人員	参加者数	
		事業①	—	2023	—	—	—
			—	2022	—	—	—
			—	2021	—	—	—
		事業②	—	2023	—	—	—
—			2022	—	—	—	
—			2021	—	—	—	
事業③		—	2023	—	—	—	
		—	2022	—	—	—	
		—	2021	—	—	—	
事業④		—	2023	—	—	—	
	—	2022	—	—	—		
	—	2021	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	施設の老朽化と計画的な施設改修。					
	対応策	今後の保育ニーズや施設の老朽化度、将来的な認定こども園への移行などを見据え、優先順位付けによる計画的な長寿命化・改修を実施していく。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
		管理主体変更	—	—	—	—	
		代替サービス	—	—	—	—	
		統廃合	—	—	—	—	
	複合化	—	—	—	—		
	広域化	—	—	—	—		
民活導入	—						

参考指標	項目	2023	2022	2021	項目	2023	2022	2021
	行政コスト/面積(円)	277,697	256,386	295,248	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	1,496,613	1,381,763	1,591,200
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
	品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)				供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)			
(縦軸)利用状況、前年収支比等による評価	建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸) ※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。			利用状況等による評価(横軸)				
	参考 公共施設等総合管理計画(令和3年4月改訂)より抜粋 利用者の圏域毎の方向性 利用用途別分類毎の方向性			保育園については、待機児童の解消のため、市立保育園の新設や拡充ではなく、民間保育園の施設整備を推進してきました。 幼稚園については、園児数が減少傾向にある中、教育環境の向上を図るために、幼稚園の統廃合を行ってきました。 今後、当面は保育ニーズが高い水準で推移していることから、施設の計画的な予防保全に努め、中期的には保育ニーズと民間施設によるサービス提供の状況を踏まえ、市全体のバランスを考慮し、配置を検討していきます。 長期的に見込まれる超過した供給量の調整は、全市一律の基準ではなく地域性を考慮しながら慎重に検討し、地域や保護者の意向を確認する中で幼稚園・保育園の再編により実施し、園児数減少下においても、質の高い幼児教育・保育の提供を実現していきます。				
個別方針	1資産の見直し	統廃合	—	—	—	—	—	
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	
当面は、計画的な保全に努めるとともに、2023年6月施行の「浜松市立幼稚園・保育園の適正化等に関する方針」に基づき、地域の保育ニーズや園児数、民間施設によるサービス提供の状況などを踏まえ、保護者や地域の意向を確認しながら、必要に応じて、統廃合や認定こども園化を検討する。								

リストNo		08-002	施設コード	00456		
利用用途別分類(施設分類)		保育園・幼稚園				
施設名		鴨江保育園				
所在(町名・番地)		中央区鴨江二丁目8-1				
利用者の圏域別分類等		生活		非中山間地域		
財産区分		行政財産	公共用財産	その他施設		
所管課	本庁	こども家庭部幼保運営課		課長名	大橋 泰仁	
	施設	こども家庭部幼保運営課		課長名	大橋 泰仁	
設置根拠(法)		児童福祉法第35条第3項				
条例		浜松市立保育所条例				
設置目的		保育を必要とする乳児・幼児の保育を行う。				
主な利用者		入所している児童、保育士等				
運営形態		直営				
指定管理または 包括管理委託等の期間		～				
管理者名		—				
開館時間		—				
建物情報	総延床面積	888.93		土地情報	土地面積	2,057.51
	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造			うち所有面積	2,057.51
	地上階数(主要建物)	2				
	耐震性能(Is値)(主要建物)	1.01				
	耐震工事(主要建物)	-			うち借地面積	0.00
	建築年月日(主要建物)	1977/3/1				
	経過年数(主要建物)	47			代表地目(現況地目)	学校用地
用途地域		第一種中高層住居専用地域				
区分		建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計		
設置事業費		—	—	—		
財源	国・県	—	—	—		
	寄付金	—	—	—		
	その他	—	—	—		
	市債	—	—	—		
	一般財源	—	—	—		
特記事項	—					



項目		2023	2022	2021
収入 (千円)	使用料・手数料	15,496	15,260	16,943
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	3,014	2,992	3,369
	収入計(A)	18,510	18,252	20,312
支出 (千円)	人件費	123,172	136,490	156,677
	物件費(委託料)	734	1,497	607
	維持補修費(修繕費)	539	1,005	952
	物件費(光熱水費)	3,043	3,335	3,163
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	127,488	142,327	161,399
行政コスト(B－A)		108,978	124,075	141,087
収支前年比		87.83	87.94	100.57
(参考) 指定管理料		0	0	0
(参考) 減価償却費		0	1,828	4,021
利用 状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	140	140	140
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	8	8	8
	生徒数	93	100	118
B S 情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	132,882	0	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
	2014	空調設備設置工事	17,412			
	2009	食器洗浄機取付工事	4,253			
近隣施設						
同分類	No	施設名	圏域種別		距離(km)	
	08-005	佐鳴台保育園	生活		1.8	
	08-007	西保育園	生活		1.9	
その他の分類	14-005	中消防署鴨江出張所・浜松第16分団	地域		0.1	
	01-003	鴨江分庁舎	市域		0.2	
	09-001	保健所	市域		0.2	
	09-002	口腔保健医療センター	市域		0.2	
	18-066	旧保健所	地域		0.2	
	11-001	子どものこころの診療所	市域		0.3	
	15-104	西部中学校	生活		0.3	
	04-013	賀茂真淵記念館	地域		0.4	
施設周辺地図情報						
						

基本情報	リストNo	08-002	施設コード	00456	所管課	本庁	子ども家庭部幼保運営課		
	施設名	鴨江保育園			所管課	施設	子ども家庭部幼保運営課		
	人員数	正規職員(人)	12	会計年度任用職員(人)	10	再任用(人)	1		
	複合施設	—							
施設運営分析	関連政策名	幼児教育・保育施策の推進と施設の管理運営							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		保育を必要とする乳児・幼児の保育を行う。							
		主な業務内容	子ども・子育て支援法第27条第1項に規定する特定教育・保育等						
		主な利用者	入所している児童、保育士等						
		設置目的の継続性・妥当性							
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	一定の入所希望があり、需要がある。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測	一定の入所希望者が見込まれる。							
	特記事項	—							
	主な事業	事業名・開催回数(2023)			年度	事業費(千円)	実施状況		
							のべ募集人員	参加者数	
		事業①	—	2023	—	—	—	—	
			—	2022	—	—	—	—	
			—	2021	—	—	—	—	
		事業②	—	2023	—	—	—	—	
			—	2022	—	—	—	—	
—			2021	—	—	—	—		
事業③		—	2023	—	—	—	—		
		—	2022	—	—	—	—		
		—	2021	—	—	—	—		
事業④		—	2023	—	—	—	—		
	—	2022	—	—	—	—			
	—	2021	—	—	—	—			
施設に関する課題等(ハード面から)									
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	施設の老朽化と計画的な施設改修。							
	対応策	今後の保育ニーズや施設の老朽化度、将来的な認定こども園への移行などを見据え、優先順位付けによる計画的な長寿命化・改修を実施していく。							
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄			
		廃止	—	—	—	—			
		民間移管	—	—	—	—			
		管理主体変更	—	—	—	—			
		代替サービス	—	—	—	—			
		統廃合	—	—	—	—			
	複合化	—	—	—	—				
	広域化	—	—	—	—				
民活導入	—								

参考指標	項目	2023	2022	2021	項目	2023	2022	2021
	行政コスト/面積(円)	122,595	139,578	158,716	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	778,414	886,250	1,007,764
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
	品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)				供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)			
(縦軸)利用状況、前年収支比率等による評価					(縦軸)前年収支比率、市負担額1㎡あたり等による評価			
	建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸) ※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。				利用状況等による評価(横軸)			
参考	利用者の圏域毎の方向性	地元や周辺住民が生涯学習やレクリエーションの拠点として利用している施設は、地域の実情を踏まえた上で、サービス提供の充実や維持管理コストの縮減、利用環境の向上のバランスを図りつつ、協働センターやふれあいセンターなどの地区の中心となる施設を拠点施設として位置づけ、他の施設機能の複合化や多目的利用、公共空間の積極的な活用を進めるとともに、民間ノウハウの活用による運営の拡大や長寿命化に取り組めます。小中学校や保育園・幼稚園は、別途、利用用途別分類によるものとし、それ以外の施設は、利用団体への管理主体変更や他施設への複合化を進めます。						
	利用用途別分類毎の方向性	保育園については、待機児童の解消のため、市立保育園の新設や拡充ではなく、民間保育園の施設整備を推進してきました。幼稚園については、園児数が減少傾向にある中、教育環境の向上を図るために、幼稚園の統廃合を行ってきました。今後、当面は保育ニーズが高い水準で推移していることから、施設の計画的な予防保全に努め、中期的には保育ニーズと民間施設によるサービス提供の状況を踏まえ、市全体のバランスを考慮し、配置を検討していきます。長期的に見込まれる超過した供給量の調整は、全市一律の基準ではなく地域性を考慮しながら慎重に検討し、地域や保護者の意向を確認する中で幼稚園・保育園の再編により実施し、園児数減少下においても、質の高い幼児教育・保育の提供を実現していきます。						
個別方針	1資産の見直し	統廃合	—	—	—	—	—	
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	
当面は、計画的な保全に努めるとともに、2023年6月施行の「浜松市立幼稚園・保育園の適正化等に関する方針」に基づき、地域の保育ニーズや園児数、民間施設によるサービス提供の状況などを踏まえ、保護者や地域の意向を確認しながら、必要に応じて、統廃合や認定こども園化を検討する。								

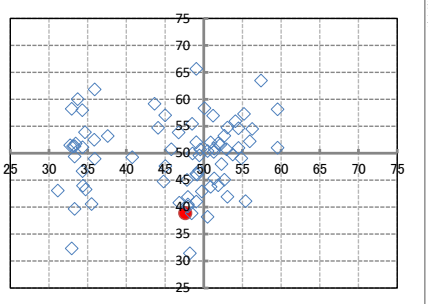
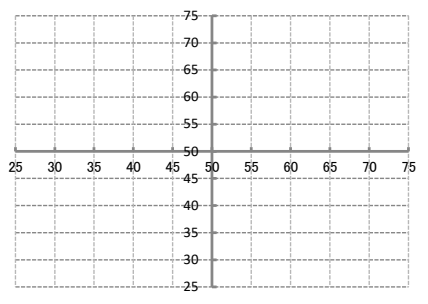
リストNo		08-003	施設コード	00646			
利用用途別分類（施設分類）		保育園・幼稚園					
施設名		権現谷保育園					
所在（町名・番地）		中央区富塚町1480-1					
利用者の圏域別分類等		生活		非中山間地域			
財産区分		行政財産	公共用財産		その他施設		
所管課	本庁	こども家庭部幼保運営課		課長名	大橋 泰仁		
	施設	こども家庭部幼保運営課		課長名	大橋 泰仁		
設置根拠（法）		児童福祉法第35条第3項					
条例		浜松市立保育所条例					
設置目的		保育を必要とする乳児・幼児の保育を行う。					
主な利用者		入所している児童、保育士等					
運営形態		直営					
指定管理または 包括管理委託等の期間		～					
管理者名		—					
開館時間		—					
建物情報	総延床面積	732.60	土地情報	土地面積	1,971.33		
	構造（主要建物）	鉄筋コンクリート造		うち所有面積	1,971.33		
	地上階数（主要建物）	2			うち借地面積	0.00	
	耐震性能（Is値）（主要建物）	1.38				代表地目（現況地目）	学校用地
	耐震工事（主要建物）	有					
	建築年月日（主要建物）	1978/3/1					
	経過年数（主要建物）	46					
用途地域		第一種低層住居専用地域					
区分		建設事業費（千円）	土地取得事業費（千円）		計		
設置事業費		—	—		—		
財源	国・県	—	—		—		
	寄付金	—	—		—		
	その他	—	—		—		
	市債	—	—		—		
	一般財源	—	—		—		
特記事項	—						



項目		2023	2022	2021
収入(千円)	使用料・手数料	13,966	12,665	15,309
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	3,854	3,824	3,701
	収入計(A)	17,820	16,489	19,010
支出(千円)	人件費	158,277	145,958	142,278
	物件費(委託料)	943	1,357	596
	維持補修費(修繕費)	449	387	643
	物件費(光熱水費)	2,606	3,172	2,744
	物件費(借地利)	0	0	0
	支出計(B)	162,275	150,874	146,261
行政コスト(B-A)		144,455	134,385	127,251
収支前年比		107.49	105.61	107.98
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		1,682	3,699	3,699
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	140	140	140
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	9	9	6
BS情報	生徒数	119	121	126
	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	72,495	0	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
	2020	耐震補強工事(建築工事)	32,996	2010	食器洗浄機取付工事	3,336
	2020	大規模改修工事(電気設備工事)	9,175			
	2020	大規模改修工事(機械設備工事)	31,509			
	2020	大規模改修工事(建築工事)	62,790			
	2018	浜松市立権現谷保育園小荷物専用昇降機更新工事	5,184			
	2014	空調設備設置工事	11,340			
近隣施設						
同分類	No	施設名			圏域種別	距離(km)
	08-007	西保育園			生活	1.1
その他の分類	13-017	和合(馬生)団地			地域	0.6
	03-074	和合会館			コミュニティ	0.6
	15-108	北部中学校			生活	0.7
	03-072	馬生会館			コミュニティ	0.7
	15-025	富塚小学校			生活	0.7
	07-068	とみつか放課後児童会			生活	0.7
	14-006	中消防署富塚出張所・浜松第8分団			地域	0.8
	03-023	富塚協働センター			生活	0.8
施設周辺地図情報						

基本情報	リストNo	08-003	施設コード	00646	所管課	本庁	子ども家庭部幼保運営課		
	施設名	権現谷保育園			所管課	施設	子ども家庭部幼保運営課		
	人員数	正規職員(人)	18	会計年度任用職員(人)	8	再任用(人)	1		
	複合施設	—							
施設運営分析	関連政策名	幼児教育・保育施策の推進と施設の管理運営							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		保育を必要とする乳児・幼児の保育を行う。							
		主な業務内容	子ども・子育て支援法第27条第1項に規定する特定教育・保育等						
		主な利用者	入所している児童、保育士等						
		設置目的の継続性・妥当性							
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	一定の入所希望があり、需要がある。						
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測	一定の入所希望者が見込まれる。						
	特記事項	—							
	主な事業		事業名・開催回数(2023)		年度	事業費(千円)	実施状況		
						のべ募集人員	参加者数		
		事業①	—		2023	—	—	—	
					2022	—	—	—	
					2021	—	—	—	
		事業②	—		2023	—	—	—	
				2022	—	—	—		
				2021	—	—	—		
事業③		—		2023	—	—	—		
				2022	—	—	—		
				2021	—	—	—		
事業④		—		2023	—	—	—		
			2022	—	—	—			
			2021	—	—	—			
施設に関する課題等(ハード面から)									
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	計画的な予防保全。							
	対応策	今後の保育ニーズや施設の老朽化度、将来的な認定こども園への移行などを見据え、優先順位付けによる計画的な長寿命化・改修を実施していく。							
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄			
		廃止	—	—	—	—			
		民間移管	—	—	—	—			
		管理主体変更	—	—	—	—			
		代替サービス	—	—	—	—			
		統廃合	—	—	—	—			
	複合化	—	—	—	—				
	広域化	—	—	—	—				
民活導入	—								

参考指標	項目	2023	2022	2021	項目	2023	2022	2021
	行政コスト/面積(円)	197,181	183,436	173,698	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	1,031,821	959,893	908,936
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
	品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)				供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)			
(縦軸)利用状況、前年収支比率等による評価					(縦軸)前年収支比率、市負担額1㎡あたり等による評価			
	建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸)					利用状況等による評価(横軸)		
参考	利用者の圏域毎の方向性	地元や周辺住民が生涯学習やレクリエーションの拠点として利用している施設は、地域の実情を踏まえた上で、サービス提供の充実や維持管理コストの縮減、利用環境の向上のバランスを図りつつ、協働センターやふれあいセンターなどの地区の中心となる施設を拠点施設として位置づけ、他の施設機能の複合化や多目的利用、公共空間の積極的な活用を進めるとともに、民間ノウハウの活用による運営の拡大や長寿命化に取り組めます。小中学校や保育園・幼稚園は、別途、利用用途別分類によるものとし、それ以外の施設は、利用団体への管理主体変更や他施設への複合化を進めます。						
	利用用途別分類毎の方向性	保育園については、待機児童の解消のため、市立保育園の新設や拡充ではなく、民間保育園の施設整備を推進してきました。幼稚園については、園児数が減少傾向にある中、教育環境の向上を図るために、幼稚園の統廃合を行ってきました。今後、当面は保育ニーズが高い水準で推移していることから、施設の計画的な予防保全に努め、中期的には保育ニーズと民間施設によるサービス提供の状況を踏まえ、市全体のバランスを考慮し、配置を検討していきます。長期的に見込まれる超過した供給量の調整は、全市一律の基準ではなく地域性を考慮しながら慎重に検討し、地域や保護者の意向を確認する中で幼稚園・保育園の再編により実施し、園児数減少下においても、質の高い幼児教育・保育の提供を実現していきます。						
個別方針	1資産の見直し	統廃合	—	—	—	—	—	
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	
当面は、計画的な保全に努めるとともに、2023年6月施行の「浜松市立幼稚園・保育園の適正化等に関する方針」に基づき、地域の保育ニーズや園児数、民間施設によるサービス提供の状況などを踏まえ、保護者や地域の意向を確認しながら、必要に応じて、統廃合や認定こども園化を検討する。								

リストNo		08-004	施設コード	00774	
利用用途別分類(施設分類)		保育園・幼稚園			
施設名		江西保育園			
所在(町名・番地)		中央区神田町176			
利用者の圏域別分類等		生活		非中山間地域	
財産区分		行政財産	公共用財産	その他施設	
所管課	本庁	こども家庭部幼保運営課		課長名	大橋 泰仁
	施設	こども家庭部幼保運営課		課長名	大橋 泰仁
設置根拠(法)		児童福祉法第35条第3項			
条例		浜松市立保育所条例			
設置目的		保育を必要とする乳児・幼児の保育を行う。			
主な利用者		入所している児童、保育士等			
運営形態		直営			
指定管理または 包括管理委託等の期間		～			
管理者名		—			
開館時間		—			
建物情報	総延床面積	545.50	土地情報	土地面積	1,552.00
	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造		うち所有面積	1,552.00
	地上階数(主要建物)	1			
	耐震性能(Is値)(主要建物)	1.45			
	耐震工事(主要建物)	—		うち借地面積	0.00
	建築年月日(主要建物)	1977/3/1		代表地目(現況地目)	学校用地
	経過年数(主要建物)	47			
用途地域		第一種住居地域			
区分		建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
設置事業費		—	—	—	
財源	国・県	—	—	—	
	寄付金	—	—	—	
	その他	—	—	—	
	市債	—	—	—	
	一般財源	—	—	—	
特記事項	—				



項目	2023	2022	2021
収入(千円)	使用料・手数料	6,704	6,807
	国県支出金	0	0
	その他収入	2,013	1,758
	収入計(A)	8,717	8,565
支出(千円)	人件費	128,481	135,410
	物件費(委託料)	669	1,274
	維持補修費(修繕費)	977	212
	物件費(光熱水費)	2,175	2,518
	物件費(借地料)	0	0
	支出計(B)	132,302	139,414
行政コスト(B-A)		123,585	130,849
収支前年比		94.45	105.23
(参考)指定管理料		0	0
(参考)減価償却費		0	1,244
利用状況	利用コマ数/年	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—
	施設利用者数/年	—	—
	開館日数/年	—	—
	施設定員数	110	110
	図書貸出冊数/年	—	—
	蔵書数	—	—
	入居戸数	—	—
	全戸数	—	—
	クラス数	6	6
	生徒数	79	89
BS情報	有形固定資産(千円)		
	土地	建物	その他
	26,526	0	—

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
2021	大規模改修工事(電気設備工事)	6,390	2014	空調設備設置工事	11,664
2021	大規模改修工事(機械設備工事)	18,690			
2021	大規模改修工事(建築工事)	32,844			
2020	大規模改修工事(電気設備工事)	12,780			
2020	大規模改修工事(建築工事)	67,550			
2020	大規模改修工事(機械設備工事)	3,722			
近隣施設					
同分類	No	施設名	圏域種別	距離(km)	
	08-008	南保育園	生活	1.4	
	08-042	白脇幼稚園	生活	1.7	
その他の分類	15-098	江西中学校	生活	0.2	
	03-080	江西会館	コミュニティ	0.3	
	07-007	江西児童館	生活	0.4	
	13-020	春日団地改良住宅	地域	0.4	
	13-015	法枝団地	地域	0.5	
	15-021	浅間小学校	生活	0.6	
	26-001	中部浄化センター	—	0.6	
	14-038	浜松第12分団	コミュニティ	0.9	
施設周辺地図情報					

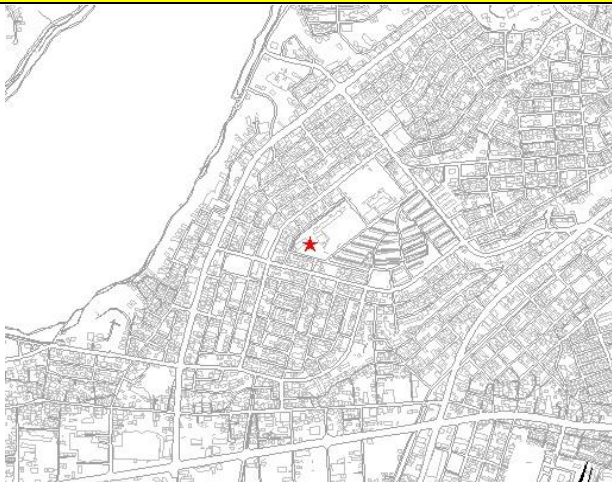
基本情報	リストNo	08-004	施設コード	00774	所管課	本庁	子ども家庭部幼保運営課
	施設名	江西保育園			所管課	施設	子ども家庭部幼保運営課
	人員数	正規職員(人)	13	会計年度任用職員(人)	10	再任用(人)	1
	複合施設	—					
施設運営分析	関連政策名	幼児教育・保育施策の推進と施設の管理運営					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		保育を必要とする乳児・幼児の保育を行う。					
		主な業務内容	子ども子育て支援法第27条第1項に規定する特定教育・保育等				
		主な利用者	入所している児童、保育士等				
		設置目的の継続性・妥当性					
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	一定の入所希望があり、需要がある。				
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測	一定の入所希望者が見込まれる。				
	特記事項	—					
	主な事業	事業名・開催回数(2023)		年度	事業費(千円)	実施状況	
					のべ募集人員	参加者数	
		事業①	—	2023	—	—	—
			—	2022	—	—	—
			—	2021	—	—	—
		事業②	—	2023	—	—	—
—			2022	—	—	—	
—			2021	—	—	—	
事業③		—	2023	—	—	—	
		—	2022	—	—	—	
		—	2021	—	—	—	
事業④		—	2023	—	—	—	
	—	2022	—	—	—		
	—	2021	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	計画的な予防保全					
	対応策	今後の保育ニーズや施設の老朽化度、将来的な認定こども園への移行などを見据え、優先順位付けによる計画的な長寿命化・改修を実施していく。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
		管理主体変更	—	—	—	—	
		代替サービス	—	—	—	—	
		統廃合	—	—	—	—	
	複合化	—	—	—	—		
	広域化	—	—	—	—		
民活導入	—						

参考指標	項目	2023	2022	2021	項目	2023	2022	2021
	行政コスト/面積(円)	226,554	239,870	227,954	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	1,123,500	1,189,536	1,130,445
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
	品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)	供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)						
(縦軸)利用状況、前年収支比等による評価								
	建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸) ※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。				利用状況等による評価(横軸)			
参考	利用者の圏域毎の方向性	地元や周辺住民が生涯学習やレクリエーションの拠点として利用している施設は、地域の実情を踏まえた上で、サービス提供の充実や維持管理コストの縮減、利用環境の向上のバランスを図りつつ、協働センターやふれあいセンターなどの地区の中心となる施設を拠点施設として位置づけ、他の施設機能の複合化や多目的利用、公共空間の積極的な活用を進めるとともに、民間ノウハウの活用による運営の拡大や長寿命化に取り組めます。小中学校や保育園・幼稚園は、別途、利用用途別分類によるものとし、それ以外の施設は、利用団体への管理主体変更や他施設への複合化を進めます。						
	利用用途別分類毎の方向性	保育園については、待機児童の解消のため、市立保育園の新設や拡充ではなく、民間保育園の施設整備を推進してきました。幼稚園については、園児数が減少傾向にある中、教育環境の向上を図るために、幼稚園の統廃合を行ってきました。今後、当面は保育ニーズが高い水準で推移していることから、施設の計画的な予防保全に努め、中期的には保育ニーズと民間施設によるサービス提供の状況を踏まえ、市全体のバランスを考慮し、配置を検討していきます。長期的に見込まれる超過した供給量の調整は、全市一律の基準ではなく地域性を考慮しながら慎重に検討し、地域や保護者の意向を確認する中で幼稚園・保育園の再編により実施し、園児数減少下においても、質の高い幼児教育・保育の提供を実現していきます。						
個別方針	1資産の見直し	統廃合	—	—	—	—	—	—
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	—
	当面は、計画的な保全に努めるとともに、2023年6月施行の「浜松市立幼稚園・保育園の適正化等に関する方針」に基づき、地域の保育ニーズや園児数、民間施設によるサービス提供の状況などを踏まえ、保護者や地域の意向を確認しながら、必要に応じて、統廃合や認定こども園化を検討する。							

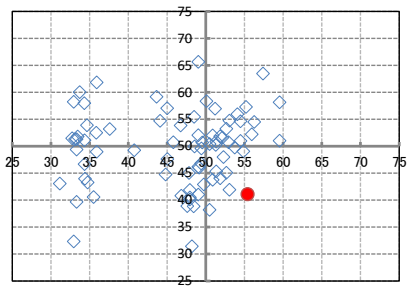
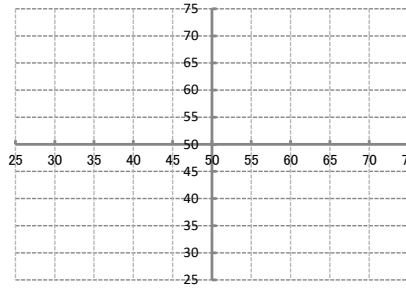
リストNo		08-005	施設コード		00913	
利用用途別分類(施設分類)		保育園・幼稚園				
施設名		佐鳴台保育園				
所在(町名・番地)		中央区佐鳴台三丁目31-2				
利用者の圏域別分類等		生活		非中山間地域		
財産区分		行政財産		公共用財産		その他施設
所管課	本庁	こども家庭部幼保運営課			課長名	大橋 泰仁
	施設	こども家庭部幼保運営課			課長名	大橋 泰仁
設置根拠(法)		児童福祉法第35条第3項				
条例		浜松市立保育所条例				
設置目的		保育を必要とする乳児・幼児の保育を行う。				
主な利用者		入所している児童、保育士等				
運営形態		直営				
指定管理または 包括管理委託等の期間		～				
管理者名		—				
開館時間		—				
建物情報	総延床面積	909.84		土地情報	土地面積	4,228.64
	構造(主要建物)	木造			うち所有面積	4,228.64
	地上階数(主要建物)	1				
	耐震性能(Is値)(主要建物)	新				
	耐震工事(主要建物)	-			うち借地面積	0.00
	建築年月日(主要建物)	2024/6/10				
	経過年数(主要建物)	0			代表地目(現況地目)	官公庁用地
用途地域		第一種中高層住居専用地域				
区分		建設事業費(千円)		土地取得事業費(千円)		計
設置事業費		—		—		—
財源	国・県	—		—		—
	寄付金	—		—		—
	その他	—		—		—
	市債	—		—		—
	一般財源	—		—		—
特記事項	・令和4年度から令和6年度まで移転新築工事を実施し、令和6年7月1日に移転 ・2023年以前の収支・利用状況・BS情報等については、移転前の旧園舎に関するものを記載					



項目		2023	2022	2021
収入（千円）	使用料・手数料	15,793	17,295	14,066
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	3,171	2,743	2,967
	収入計（A）	18,964	20,038	17,033
支出（千円）	人件費	179,457	174,735	176,944
	物件費（委託料）	728	1,303	611
	維持補修費（修繕費）	933	356	556
	物件費（光熱水費）	3,520	4,000	3,337
	物件費（借地料）	0	0	0
	支出計（B）	184,638	180,394	181,448
行政コスト（B－A）		165,674	160,356	164,415
収支前年比		103.32	97.53	112.11
（参考）指定管理料		0	0	0
（参考）減価償却費		4,293	4,293	4,293
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	140	140	140
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	8	8	8
	生徒数	115	121	129
BS情報	有形固定資産（千円）			
	土地	建物	その他	
	625,899	5,410	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
近隣施設						
同分類	No	施設名	圏域種別		距離(km)	
	08-002	鴨江保育園	生活		1.8	
	08-041	可美幼稚園	生活		1.8	
その他の分類	15-016	佐鳴台小学校	生活		0.1	
	07-009	さなる放課後児童会	生活		0.2	
	03-026	佐鳴台協働センター	生活		0.2	
	15-099	佐鳴台中学校	生活		0.3	
	26-007	御前谷ポンプ場	—		0.5	
	26-004	西ポンプ場	—		1.0	
	16-001	看護専門学校	市域		1.0	
	06-003	西図書館	地域		1.0	
施設周辺地図情報						
						

基本情報	リストNo	08-005	施設コード	00913	所管課	本庁	こども家庭部幼保運営課			
	施設名	佐鳴台保育園			所管課	施設	こども家庭部幼保運営課			
	人員数	正規職員(人)	19	会計年度任用職員(人)	14	再任用(人)	—			
	複合施設	—								
施設運営分析	関連政策名	幼児教育・保育施策の推進と施設の管理運営								
	設置の妥当性	設置目的(再掲)								
		保育を必要とする乳児・幼児の保育を行う。								
		主な業務内容	子ども・子育て支援法第27条第1項に規定する特定教育・保育等							
		主な利用者	入所している児童、保育士等							
		設置目的の継続性・妥当性								
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか			一定の入所希望があり、需要がある。					
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測			一定の入所希望者が見込まれる。					
	特記事項			—						
	主な事業	事業名・開催回数(2023)				年度	事業費(千円)	実施状況		
								のべ募集人員	参加者数	
		事業①	—				2023	—	—	—
							2022	—	—	—
							2021	—	—	—
		事業②	—				2023	—	—	—
				2022	—	—	—			
				2021	—	—	—			
事業③		—				2023	—	—	—	
						2022	—	—	—	
						2021	—	—	—	
事業④		—				2023	—	—	—	
						2022	—	—	—	
					2021	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)										
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	計画的な予防保全								
	対応策	今後の保育ニーズなどを見据え、優先順位付けによる計画的な長寿命化・改修を実施していく。								
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄				
		廃止	—	—	—	—				
		民間移管	—	—	—	—				
		管理主体変更	—	—	—	—				
		代替サービス	—	—	—	—				
		統廃合	—	—	—	—				
		複合化	—	—	—	—				
	広域化	—	—	—	—					
民活導入	—									

参考指標	項目	2023	2022	2021	項目	2023	2022	2021
	行政コスト/面積(円)	182,091	176,246	180,708	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	1,183,386	1,145,400	1,174,393
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
	品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)				供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)			
(縦軸) 利用状況、前年収支比率等による評価								
	建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸)				利用状況等による評価(横軸)			
※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。								
参考 公共施設等総合管理計画(令和3年4月改訂)より抜粋	利用者の圏域毎の方向性	地元や周辺住民が生涯学習やレクリエーションの拠点として利用している施設は、地域の実情を踏まえた上で、サービス提供の充実や維持管理コストの縮減、利用環境の向上のバランスを図りつつ、協働センターやふれあいセンターなどの地区の中心となる施設を拠点施設として位置づけ、他の施設機能の複合化や多目的利用、公共空間の積極的な活用を進めるとともに、民間ノウハウの活用による運営の拡大や長寿命化に取り組みます。小中学校や保育園・幼稚園は、別途、利用用途別分類によるものとし、それ以外の施設は、利用団体への管理主体変更や他施設への複合化を進めます。						
	利用用途別分類毎の方向性	保育園については、待機児童の解消のため、市立保育園の新設や拡充ではなく、民間保育園の施設整備を推進してきました。 幼稚園については、園児数が減少傾向にある中、教育環境の向上を図るために、幼稚園の統廃合を行ってきました。 今後、当面は保育ニーズが高い水準で推移していることから、施設の計画的な予防保全に努め、中期的には保育ニーズと民間施設によるサービス提供の状況を踏まえ、市全体のバランスを考慮し、配置を検討していきます。 長期的に見込まれる超過した供給量の調整は、全市一律の基準ではなく地域性を考慮しながら慎重に検討し、地域や保護者の意向を確認する中で幼稚園・保育園の再編により実施し、園児数減少下においても、質の高い幼児教育・保育の提供を実現していきます。						
個別方針	1資産の見直し	統廃合	—	—	—	—	—	
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	
	当面は、計画的な保全に努めるとともに、2023年6月施行の「浜松市立幼稚園・保育園の適正化等に関する方針」に基づき、2025年4月に幼保連携型認定こども園へ移行する。また、地域の保育ニーズや園児数、民間施設によるサービス提供の状況などを踏まえ、保護者や地域の意向を確認しながら、必要に応じて、統廃合などを検討する。							

リストNo		08-006	施設コード		01119	
利用用途別分類(施設分類)		保育園・幼稚園				
施設名		寺島保育園				
所在(町名・番地)		中央区寺島町285-5				
利用者の圏域別分類等		生活		非中山間地域		
財産区分		行政財産	公共用財産		その他施設	
所管課	本庁	こども家庭部幼保運営課			課長名	大橋 泰仁
	施設	こども家庭部幼保運営課			課長名	大橋 泰仁
設置根拠(法)		児童福祉法第35条第3項				
条例		浜松市立保育所条例				
設置目的		保育を必要とする乳児・幼児の保育を行う。				
主な利用者		入所している児童、保育士等				
運営形態		直営				
指定管理または 包括管理委託等の期間		～				
管理者名		—				
開館時間		—				
建物情報	総延床面積	735.71		土地情報	土地面積	1,621.95
	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造			うち所有面積	1,621.95
	地上階数(主要建物)	2				
	耐震性能(Is値)(主要建物)	1.44				
	耐震工事(主要建物)	有				
	建築年月日(主要建物)	1979/3/1				
	経過年数(主要建物)	45			うち借地面積	0.00
				代表地目(現況地目)		官公庁用地
用途地域		近隣商業地域				
区分		建設事業費(千円)		土地取得事業費(千円)		計
設置事業費		—		—		—
財源	国・県	—		—		—
	寄付金	—		—		—
	その他	—		—		—
	市債	—		—		—
	一般財源	—		—		—
特記事項	—					



項目	2023	2022	2021
収入(千円)	使用料・手数料	15,703	11,926
	国県支出金	0	0
	その他収入	2,852	2,973
	収入計(A)	18,555	14,899
支出(千円)	人件費	157,617	147,442
	物件費(委託料)	728	1,445
	維持補修費(修繕費)	328	906
	物件費(光熱水費)	2,738	3,246
	物件費(借地利)	0	0
	支出計(B)	161,411	153,039
行政コスト(B-A)		142,856	138,140
収支前年比		103.41	111.19
(参考)指定管理料		0	0
(参考)減価償却費		3,607	3,607
利用状況	利用コマ数/年	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—
	施設利用者数/年	—	—
	開館日数/年	—	—
	施設定員数	130	130
	図書貸出冊数/年	—	—
	蔵書数	—	—
	入居戸数	—	—
	全戸数	—	—
	クラス数	8	8
BS情報	生徒数	112	116
	有形固定資産(千円)		
	土地	建物	その他
	132,623	1,640	—

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
2019	大規模改修及び耐震工事(電気設備)	10,041			
2019	大規模改修及び耐震工事(機械設備)	34,698			
2019	耐震補強工事(建築工事)	28,666			
2019	大規模改修工事(建築工事)	95,601			
2009	食器洗浄機取付工事	3,570			

近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
08-008	南保育園	生活	0.7
08-009	なのはな保育園	生活	0.9
08-042	白脇幼稚園	生活	2.0
その他の分類	01-011	中央土木整備事務所	地域
	15-009	竜禅寺小学校	生活
	26-006	東雨水ポンプ場	—
	14-033	浜松第5分団	コミュニティ
	26-005	南ポンプ場	—
	04-008	浜松科学館	市域
	15-105	南部中学校	生活
	18-002	北寺島倉庫	地域



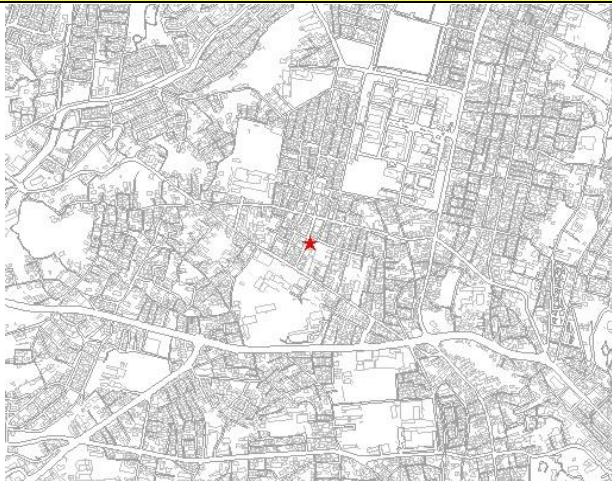
基本情報	リストNo	08-006	施設コード	01119	所管課	本庁	子ども家庭部幼保運営課		
	施設名	寺島保育園			所管課	施設	子ども家庭部幼保運営課		
	人員数	正規職員(人)	18	会計年度任用職員(人)	8	再任用(人)	—		
	複合施設	—							
施設運営分析	関連政策名	幼児教育・保育施策の推進と施設の管理運営							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		保育を必要とする乳児・幼児の保育を行う。							
		主な業務内容	子ども・子育て支援法第27条第1項に規定する特定教育・保育等						
		主な利用者	入所している児童、保育士等						
		設置目的の継続性・妥当性							
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	一定の入所希望があり、需要がある。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測	一定の入所希望者が見込まれる。							
	特記事項	—							
	主な事業	事業名・開催回数(2023)		年度	事業費(千円)	実施状況			
						のべ募集人員	参加者数		
		事業①	—	2023	—	—	—	—	
			—	2022	—	—	—	—	
			—	2021	—	—	—	—	
		事業②	—	2023	—	—	—	—	
—			2022	—	—	—	—		
—			2021	—	—	—	—		
事業③		—	2023	—	—	—	—		
		—	2022	—	—	—	—		
		—	2021	—	—	—	—		
事業④		—	2023	—	—	—	—		
	—	2022	—	—	—	—			
	—	2021	—	—	—	—			
施設に関する課題等(ハード面から)									
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	計画的な予防保全。							
	対応策	今後の保育ニーズや施設の老朽化度、将来的な認定こども園への移行などを見据え、優先順位付けによる計画的な長寿命化・改修を実施していく。							
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄			
		廃止	—	—	—	—			
		民間移管	—	—	—	—			
		管理主体変更	—	—	—	—			
		代替サービス	—	—	—	—			
		統廃合	—	—	—	—			
	複合化	—	—	—	—				
	広域化	—	—	—	—				
民活導入	—								

参考指標	項目	2023	2022	2021	項目	2023	2022	2021
	行政コスト/面積(円)	194,174	187,764	168,870	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	1,098,892	1,062,615	955,685
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
	品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)					
(縦軸)利用状況、前年収支比等による評価								
	建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸) ※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。				利用状況等による評価(横軸)			
参考 公共施設等総合管理計画(令和3年4月改訂)より抜粋	利用者の圏域毎の方向性	地元や周辺住民が生涯学習やレクリエーションの拠点として利用している施設は、地域の実情を踏まえた上で、サービス提供の充実や維持管理コストの縮減、利用環境の向上のバランスを図りつつ、協働センターやふれあいセンターなどの地区の中心となる施設を拠点的施設として位置づけ、他の施設機能の複合化や多目的利用、公共空間の積極的な活用を進めるとともに、民間ノウハウの活用による運営の拡大や長寿命化に取り組めます。小中学校や保育園・幼稚園は、別途、利用用途別分類によるものとし、それ以外の施設は、利用団体への管理主体変更や他施設への複合化を進めます。						
	利用用途別分類毎の方向性	保育園については、待機児童の解消のため、市立保育園の新設や拡充ではなく、民間保育園の施設整備を推進してきました。幼稚園については、園児数が減少傾向にある中、教育環境の向上を図るために、幼稚園の統廃合を行ってきました。今後、当面は保育ニーズが高い水準で推移していることから、施設の計画的な予防保全に努め、中期的には保育ニーズと民間施設によるサービス提供の状況を踏まえ、市全体のバランスを考慮し、配置を検討していきます。長期的に見込まれる超過した供給量の調整は、全市一律の基準ではなく地域性を考慮しながら慎重に検討し、地域や保護者の意向を確認する中で幼稚園・保育園の再編により実施し、園児数減少下においても、質の高い幼児教育・保育の提供を実現していきます。						
個別方針	1資産の見直し	統廃合	—	—	—	—	—	
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	
当面は、計画的な保全に努めるとともに、2023年6月施行の「浜松市立幼稚園・保育園の適正化等に関する方針」に基づき、地域の保育ニーズや園児数、民間施設によるサービス提供の状況などを踏まえ、保護者や地域の意向を確認しながら、必要に応じて、統廃合や認定こども園化を検討する。								

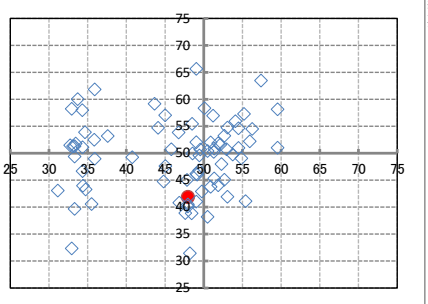
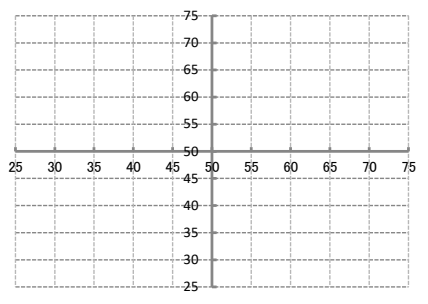
リストNo		08-007	施設コード	01610		
利用用途別分類(施設分類)		保育園・幼稚園				
施設名		西保育園				
所在(町名・番地)		中央区布橋二丁目4-17				
利用者の圏域別分類等		生活		非中山間地域		
財産区分		行政財産	公共用財産	その他施設		
所管課	本庁	こども家庭部幼保運営課		課長名	大橋 泰仁	
	施設	こども家庭部幼保運営課		課長名	大橋 泰仁	
設置根拠(法)		児童福祉法第35条第3項				
条例		浜松市立保育所条例				
設置目的		保育を必要とする乳児・幼児の保育を行う。				
主な利用者		入所している児童、保育士等				
運営形態		直営				
指定管理または 包括管理委託等の期間		～				
管理者名		—				
開館時間		—				
建物情報	総延床面積	603.24		土地情報	土地面積	1,263.45
	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造			うち所有面積	1,263.45
	地上階数(主要建物)	2				
	耐震性能(Is値)(主要建物)	0.93				
	耐震工事(主要建物)	有			うち借地面積	0.00
	建築年月日(主要建物)	1979/3/1				
	経過年数(主要建物)	45				
用途地域		第一種住居地域				
区分		建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計		
設置事業費		—	—	—		
財源	国・県	—	—	—		
	寄付金	—	—	—		
	その他	—	—	—		
	市債	—	—	—		
	一般財源	—	—	—		
特記事項	—					



項目		2023	2022	2021
収入（千円）	使用料・手数料	6,514	6,099	9,293
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	2,151	2,106	2,107
	収入計（A）	8,665	8,205	11,400
支出（千円）	人件費	112,840	109,585	119,120
	物件費（委託料）	707	1,432	599
	維持補修費（修繕費）	119	299	152
	物件費（光熱水費）	2,230	2,713	2,507
	物件費（借地料）	0	0	0
	支出計（B）	115,896	114,029	122,378
行政コスト（B－A）		107,231	105,824	110,978
収支前年比		101.33	95.36	122.10
（参考）指定管理料		0	0	0
（参考）減価償却費		3,107	3,107	3,107
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	110	110	110
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	6	6	6
	生徒数	72	76	83
B S 情 報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	89,664	1,413	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
	2020	耐震補強工事(建築工事)	34,005	2008	プール取替工事	3,969
	2020	大規模改修工事(電気設備工事)	17,842			
	2020	大規模改修工事(機械設備工事)	39,139			
	2020	大規模改修工事(建築工事)	74,360			
	2016	小荷物専用昇降機更新工事	4,212			
	2011	食器洗浄機取付工事	4,006			
近隣施設						
同分類	No	施設名	圏域種別		距離(km)	
	08-003	権現谷保育園	生活		1.1	
	08-002	鴨江保育園	生活		1.9	
その他の分類	03-078	城北会館	コミュニティ		0.1	
	03-081	文丘集会所	コミュニティ		0.2	
	14-031	浜松第3分団	コミュニティ		0.4	
	04-016	犀ヶ崖資料館	地域		0.5	
	15-006	追分小学校	生活		0.6	
	15-108	北部中学校	生活		0.6	
	15-015	広沢小学校	生活		0.6	
	07-015	ひろさわ放課後児童会	生活		0.6	
施設周辺地図情報						
						

基本情報	リストNo	08-007	施設コード	01610	所管課	本庁	子ども家庭部幼保運営課
	施設名	西保育園			所管課	施設	子ども家庭部幼保運営課
	人員数	正規職員(人)	13	会計年度任用職員(人)	6	再任用(人)	—
	複合施設	—					
施設運営分析	関連政策名	幼児教育・保育施策の推進と施設の管理運営					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		保育を必要とする乳児・幼児の保育を行う。					
		主な業務内容	子ども・子育て支援法第27条第1項に規定する特定教育・保育等				
		主な利用者	入所している児童、保育士等				
		設置目的の継続性・妥当性					
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	一定の入所希望があり、需要がある。				
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測	一定の入所希望者が見込まれる。					
	特記事項	—					
	主な事業	事業名・開催回数(2023)		年度	事業費(千円)	実施状況	
					のべ募集人員	参加者数	
		事業①	—	2023	—	—	—
			—	2022	—	—	—
			—	2021	—	—	—
		事業②	—	2023	—	—	—
—			2022	—	—	—	
—			2021	—	—	—	
事業③		—	2023	—	—	—	
		—	2022	—	—	—	
		—	2021	—	—	—	
事業④		—	2023	—	—	—	
	—	2022	—	—	—		
	—	2021	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	計画的な予防保全					
	対応策	今後の保育ニーズや施設の老朽化度、将来的な認定こども園への移行などを見据え、優先順位付けによる計画的な長寿命化・改修を実施していく。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
		管理主体変更	—	—	—	—	
		代替サービス	—	—	—	—	
		統廃合	—	—	—	—	
	複合化	—	—	—	—		
	広域化	—	—	—	—		
民活導入	—						

参考指標	項目	2023	2022	2021	項目	2023	2022	2021
	行政コスト/面積(円)	177,758	175,426	183,970	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	974,827	962,036	1,008,891
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
	品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)					
(縦軸)利用状況、前年収支比等による評価								
	建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸) ※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。				利用状況等による評価(横軸)			
参考 公共施設等総合管理計画(令和3年4月改訂)より抜粋	利用者の圏域毎の方向性	地元や周辺住民が生涯学習やレクリエーションの拠点として利用している施設は、地域の実情を踏まえた上で、サービス提供の充実や維持管理コストの縮減、利用環境の向上のバランスを図りつつ、協働センターやふれあいセンターなどの地区の中心となる施設を拠点施設として位置づけ、他の施設機能の複合化や多目的利用、公共空間の積極的な活用を進めるとともに、民間ノウハウの活用による運営の拡大や長寿命化に取り組めます。小中学校や保育園・幼稚園は、別途、利用用途別分類によるものとし、それ以外の施設は、利用団体への管理主体変更や他施設への複合化を進めます。						
	利用用途別分類毎の方向性	保育園については、待機児童の解消のため、市立保育園の新設や拡充ではなく、民間保育園の施設整備を推進してきました。幼稚園については、園児数が減少傾向にある中、教育環境の向上を図るために、幼稚園の統廃合を行ってきました。今後、当面は保育ニーズが高い水準で推移していることから、施設の計画的な予防保全に努め、中期的には保育ニーズと民間施設によるサービス提供の状況を踏まえ、市全体のバランスを考慮し、配置を検討していきます。長期的に見込まれる超過した供給量の調整は、全市一律の基準ではなく地域性を考慮しながら慎重に検討し、地域や保護者の意向を確認する中で幼稚園・保育園の再編により実施し、園児数減少下においても、質の高い幼児教育・保育の提供を実現していきます。						
個別方針	1資産の見直し	統廃合	—	—	—	—	—	
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	
当面は、計画的な保全に努めるとともに、2023年6月施行の「浜松市立幼稚園・保育園の適正化等に関する方針」に基づき、地域の保育ニーズや園児数、民間施設によるサービス提供の状況などを踏まえ、保護者や地域の意向を確認しながら、必要に応じて、統廃合や認定こども園化を検討する。								

リストNo		08-008	施設コード		02150	
利用用途別分類(施設分類)		保育園・幼稚園				
施設名		南保育園				
所在(町名・番地)		中央区浅田町73-39				
利用者の圏域別分類等		生活		非中山間地域		
財産区分		行政財産		公共用財産		その他施設
所管課	本庁	こども家庭部幼保運営課			課長名	大橋 泰仁
	施設	こども家庭部幼保運営課			課長名	大橋 泰仁
設置根拠(法)		児童福祉法第35条第3項				
条例		浜松市立保育所条例				
設置目的		保育を必要とする乳児・幼児の保育を行う。				
主な利用者		入所している児童、保育士等				
運営形態		直営				
指定管理または 包括管理委託等の期間		～				
管理者名		—				
開館時間		—				
建物情報	総延床面積	907.32		土地情報	土地面積	1,826.91
	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造			うち所有面積	1,826.91
	地上階数(主要建物)	2				
	耐震性能(Is値)(主要建物)	1.46			うち借地面積	0.00
	耐震工事(主要建物)	有				
	建築年月日(主要建物)	1975/7/1			代表地目(現況地目)	学校用地
	経過年数(主要建物)	48				
用途地域		近隣商業地域				
区分		建設事業費(千円)		土地取得事業費(千円)		計
設置事業費		—		—		—
財源	国・県	—		—		—
	寄付金	—		—		—
	その他	—		—		—
	市債	—		—		—
	一般財源	—		—		—
特記事項	—					



項目		2023	2022	2021
収入（千円）	使用料・手数料	16,122	14,029	11,108
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	2,484	2,512	2,562
	収入計（A）	18,606	16,541	13,670
支出（千円）	人件費	166,954	151,282	159,832
	物件費（委託料）	700	1,367	589
	維持補修費（修繕費）	594	471	605
	物件費（光熱水費）	2,700	3,122	2,705
	物件費（借地料）	0	0	0
	支出計（B）	170,948	156,242	163,731
行政コスト（B－A）		152,342	139,701	150,061
収支前年比		109.05	93.10	115.32
（参考）指定管理料		0	0	0
（参考）減価償却費		0	0	1,842
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	120	120	120
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	9	8	7
	生徒数	98	99	102
B S 情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	122,685	0	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
	2020	大規模改修工事(電気設備工事)	11,278	2014	便所改修工事	4,663
	2020	大規模改修工事(機械設備工事)	43,682	2008	調理室改修工事	11,025
	2020	大規模改修工事(建築工事)	72,269			
	2017	園舎外壁改修工事	6,133			
	2017	園舎(一部)屋根防水工事	3,995			
	2014	空調設備設置工事	13,265			
近隣施設						
同分類	No	施設名	圏域種別		距離(km)	
	08-006	寺島保育園	生活		0.7	
	08-004	江西保育園	生活		1.4	
	08-009	なのはな保育園	生活		1.4	
	08-042	白脇幼稚園	生活		1.7	
その他の分類	26-005	南ポンプ場	一		0.2	
	03-029	南部協働センター	生活		0.2	
	06-004	南図書館	地域		0.2	
	15-105	南部中学校	生活		0.3	
	07-013	こだま放課後児童会	生活		0.6	
	15-007	双葉小学校	生活		0.6	
	15-009	竜禅寺小学校	生活		0.7	
	01-010	海老塚事務所	地域		0.8	
施設周辺地図情報						

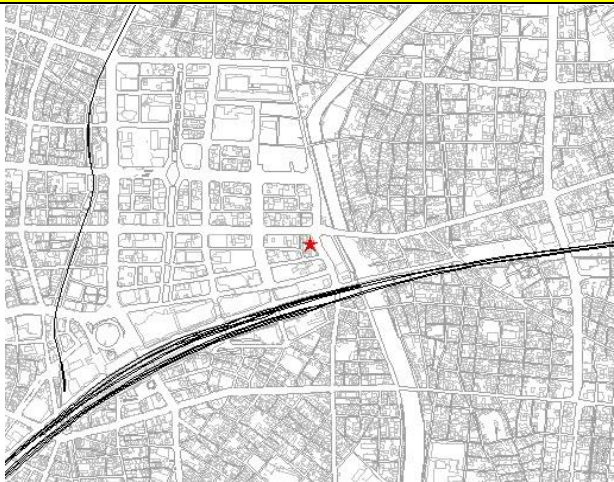
基本情報	リストNo	08-008	施設コード	02150	所管課	本庁	子ども家庭部幼保運営課
	施設名	南保育園			所管課	施設	子ども家庭部幼保運営課
	人員数	正規職員(人)	19	会計年度任用職員(人)	9	再任用(人)	—
	複合施設	—					
施設運営分析	関連政策名	幼児教育・保育施策の推進と施設の管理運営					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		保育を必要とする乳児・幼児の保育を行う。					
		主な業務内容	子ども・子育て支援法第27条第1項に規定する特定教育・保育等				
		主な利用者	入所している児童、保育士等				
		設置目的の継続性・妥当性					
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	一定の入所希望があり、需要がある。				
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測	一定の入所希望者が見込まれる。				
	特記事項	—					
	主な事業	事業名・開催回数(2023)		年度	事業費(千円)	実施状況	
						のべ募集人員	参加者数
		事業①	—	2023	—	—	—
			—	2022	—	—	—
			—	2021	—	—	—
		事業②	—	2023	—	—	—
—			2022	—	—	—	
—			2021	—	—	—	
事業③		—	2023	—	—	—	
		—	2022	—	—	—	
		—	2021	—	—	—	
事業④		—	2023	—	—	—	
	—	2022	—	—	—		
	—	2021	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	計画的な予防保全。					
	対応策	今後の保育ニーズや施設の老朽化度、将来的な認定こども園への移行などを見据え、優先順位付けによる計画的な長寿命化・改修を実施していく。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
		管理主体変更	—	—	—	—	
		代替サービス	—	—	—	—	
		統廃合	—	—	—	—	
	複合化	—	—	—	—		
	広域化	—	—	—	—		
民活導入	—						

参考指標	項目	2023	2022	2021	項目	2023	2022	2021
	行政コスト/面積(円)	167,903	153,971	165,389	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	1,269,517	1,164,175	1,250,508
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)				供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)				
(縦軸)利用状況、前年収支比等による評価	建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸) ※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。				(縦軸)前年収支比、市負担額1㎡あたり等による評価	利用状況等による評価(横軸)		
	参考 公共施設等総合管理計画(令和3年4月改訂)より抜粋 利用者の圏域毎の方向性 地元や周辺住民が生涯学習やレクリエーションの拠点として利用している施設は、地域の実情を踏まえた上で、サービス提供の充実や維持管理コストの縮減、利用環境の向上のバランスを図りつつ、協働センターやふれあいセンターなどの地区の中心となる施設を拠点施設として位置づけ、他の施設機能の複合化や多目的利用、公共空間の積極的な活用を進めるとともに、民間ノウハウの活用による運営の拡大や長寿命化に取り組めます。小中学校や保育園・幼稚園は、別途、利用用途別分類によるものとし、それ以外の施設は、利用団体への管理主体変更や他施設への複合化を進めます。 利用用途別分類毎の方向性 保育園については、待機児童の解消のため、市立保育園の新設や拡充ではなく、民間保育園の施設整備を推進してきました。幼稚園については、園児数が減少傾向にある中、教育環境の向上を図るために、幼稚園の統廃合を行ってきました。今後、当面は保育ニーズが高い水準で推移していることから、施設の計画的な予防保全に努め、中期的には保育ニーズと民間施設によるサービス提供の状況を踏まえ、市全体のバランスを考慮し、配置を検討していきます。長期的に見込まれる超過した供給量の調整は、全市一律の基準ではなく地域性を考慮しながら慎重に検討し、地域や保護者の意向を確認する中で幼稚園・保育園の再編により実施し、園児数減少下においても、質の高い幼児教育・保育の提供を実現していきます。							
個別方針	1資産の見直し	統廃合	—	—	—	—	—	
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	
当面は、計画的な保全に努めるとともに、2023年6月施行の「浜松市立幼稚園・保育園の適正化等に関する方針」に基づき、地域の保育ニーズや園児数、民間施設によるサービス提供の状況などを踏まえ、保護者や地域の意向を確認しながら、必要に応じて、統廃合や認定こども園化を検討する。								

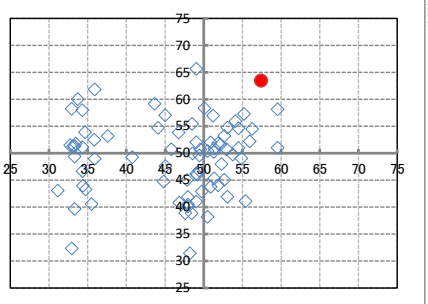
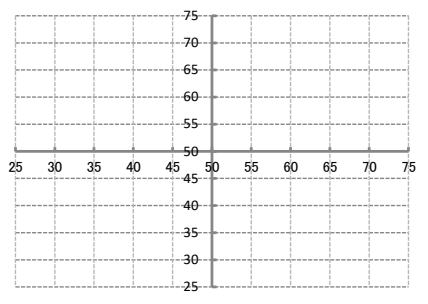
リストNo		08-009	施設コード	00105	
利用用途別分類(施設分類)		保育園・幼稚園			
施設名		なのはな保育園			
所在(町名・番地)		中央区中央三丁目4-7			
利用者の圏域別分類等		生活		非中山間地域	
財産区分		普通財産	普通財産	その他	
所管課	本庁	こども家庭部幼保支援課		課長名	井川 宜彦
	施設	こども家庭部幼保支援課		課長名	井川 宜彦
設置根拠(法)		児童福祉法第35条第4項			
条例		—			
設置目的		保育を必要とする乳児・幼児の保育を行う。			
主な利用者		入所している児童、保育士等			
運営形態		直営			
指定管理または 包括管理委託等の期間		～			
管理者名		—			
開館時間		—			
建物情報	総延床面積	1,003.38	土地情報	土地面積	916.16
	構造(主要建物)	鉄骨造		うち所有面積	916.16
	地上階数(主要建物)	3			
	耐震性能(1s値)(主要建物)	新			
	耐震工事(主要建物)	—		うち借地面積	0.00
	建築年月日(主要建物)	2005/3/16			
	経過年数(主要建物)	19		代表地目(現況地目)	宅地
用途地域		商業地域			
区分		建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
設置事業費		—	—	—	
財源	国・県	—	—	—	
	寄付金	—	—	—	
	その他	—	—	—	
	市債	—	—	—	
	一般財源	—	—	—	
特記事項	土地建物無償貸付				



項目		2023	2022	2021
収入（千円）	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出（千円）	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	0	0	0
	物件費(光熱水費)	0	0	0
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	0	0	0
行政コスト(B-A)		0	0	0
収支前年比		—	—	—
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		7,602	7,602	7,602
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	100	100	100
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	5	5	5
	生徒数	99	99	99
B/S情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	180,996	108,961	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
近隣施設						
同分類	No	施設名	圏域種別	距離(km)		
	08-006	寺島保育園	生活	0.9		
	08-008	南保育園	生活	1.4		
その他の分類	11-003	子育て情報センター	市域	0.0		
	19-001	駅北駐車場	地域	0.2		
	18-002	北寺島倉庫	地域	0.2		
	26-036	木戸雨水ポンプ場	—	0.2		
	04-002	アクトシティ浜松Dゾーン(楽器博物館・研修交流センター)	広域	0.3		
	19-004	観光バス公共駐車場	地域	0.3		
	12-001	アクトシティ浜松Cゾーン(展示イベントホール)	広域	0.3		
04-008	浜松科学館	市域	0.3			
施設周辺地図情報						
						

基本情報	リストNo	08-009	施設コード	00105	所管課	本庁	子ども家庭部幼保支援課		
	施設名	なのはな保育園			所管課	施設	子ども家庭部幼保支援課		
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—		
	複合施設	浜松市子育て情報センター							
施設運営分析	関連政策名	幼児教育・保育施策の推進と施設の管理運営							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		保育を必要とする乳児・幼児の保育を行う。							
		主な業務内容	子ども・子育て支援法第27条第1項に規定する特定教育・保育等						
		主な利用者	入所している児童、保育士等						
		設置目的の継続性・妥当性							
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	一定の入所希望があり、需要がある。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測	一定の入所希望者が見込まれる。							
	特記事項	—							
	主な事業	事業名・開催回数(2023)		年度	事業費(千円)	実施状況			
						のべ募集人員	参加者数		
		事業①	—	2023	—	—	—		
			—	2022	—	—	—		
			—	2021	—	—	—		
		事業②	—	2023	—	—	—		
			—	2022	—	—	—		
—			2021	—	—	—			
事業③		—	2023	—	—	—			
		—	2022	—	—	—			
		—	2021	—	—	—			
事業④		—	2023	—	—	—			
	—	2022	—	—	—				
	—	2021	—	—	—				
施設に関する課題等(ハード面から)									
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	物件の維持、保存、改良、その他の行為をするため支出する経費は、全て借受人の負担としているが、今後、老朽化が進んだ際の大規模修繕等については、その時点での保育需要を踏まえ、公設民営園のあり方や費用面での検討・調整等が必要である。							
	対応策	今後の保育ニーズへの対応を見据えた施設の在り方を検討していく。							
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄			
		廃止	—	—	—	—			
		民間移管	—	—	—	—			
		管理主体変更	—	—	—	—			
		代替サービス	—	—	—	—			
		統廃合	—	—	—	—			
	複合化	—	—	—	—				
	広域化	—	—	—	—				
民活導入	—								

参考指標	項目	2023	2022	2021	項目	2023	2022	2021
	行政コスト/面積(円)	0	0	0	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	0	0	0
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
	品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)					
(縦軸)利用状況、前年収支比等による評価								
	※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。							
参考 公共施設等総合管理計画(令和3年4月改訂)より抜粋	利用者の 圏域毎の 方向性	地元や周辺住民が生涯学習やレクリエーションの拠点として利用している施設は、地域の実情を踏まえた上で、サービス提供の充実や維持管理コストの縮減、利用環境の向上のバランスを図りつつ、協働センターやふれあいセンターなどの地区の中心となる施設を拠点的施設として位置づけ、他の施設機能の複合化や多目的利用、公共空間の積極的な活用を進めるとともに、民間ノウハウの活用による運営の拡大や長寿命化に取り組めます。小中学校や保育園・幼稚園は、別途、利用用途別分類によるものとし、それ以外の施設は、利用団体への管理主体変更や他施設への複合化を進めます。						
	利用用途別分類毎の 方向性	保育園については、待機児童の解消のため、市立保育園の新設や拡充ではなく、民間保育園の施設整備を推進してきました。幼稚園については、園児数が減少傾向にある中、教育環境の向上を図るために、幼稚園の統廃合を行ってきました。今後、当面は保育ニーズが高い水準で推移していることから、施設の計画的な予防保全に努め、中期的には保育ニーズと民間施設によるサービス提供の状況を踏まえ、市全体のバランスを考慮し、配置を検討していきます。長期的に見込まれる超過した供給量の調整は、全市一律の基準ではなく地域性を考慮しながら慎重に検討し、地域や保護者の意向を確認する中で幼稚園・保育園の再編により実施し、園児数減少下においても、質の高い幼児教育・保育の提供を実現していきます。						
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	
	旧馬込保育園の民営化に伴い社会福祉法人が運営している施設であるため、当面、適切な維持管理に努める。							

リストNo		08-010	施設コード		00432	
利用用途別分類（施設分類）		保育園・幼稚園				
施設名		笠井保育園				
所在（町名・番地）		中央区笠井町1284				
利用者の圏域別分類等		生活		非中山間地域		
財産区分		行政財産	公共用財産		その他施設	
所管課	本庁	こども家庭部幼保運営課			課長名	大橋 泰仁
	施設	こども家庭部幼保運営課			課長名	大橋 泰仁
設置根拠（法）		児童福祉法第35条第3項				
条例		浜松市立保育所条例				
設置目的		保育を必要とする乳児・幼児の保育を行う。				
主な利用者		入所している児童、保育士等				
運営形態		直営				
指定管理または 包括管理委託等の期間		～				
管理者名		—				
開館時間		—				
建物情報	総延床面積	684.20		土地情報	土地面積	1,999.69
	構造（主要建物）	鉄筋コンクリート造			うち所有面積	1,725.69
	地上階数（主要建物）	2				
	耐震性能（Is値）（主要建物）	新			うち借地面積	274.00
	耐震工事（主要建物）	－				
	建築年月日（主要建物）	1993/3/10				
	経過年数（主要建物）	31			代表地目（現況地目）	
用途地域		市街化調整区域				
区分		建設事業費（千円）		土地取得事業費（千円）		計
設置事業費		—		—		—
財源	国・県	—		—		—
	寄付金	—		—		—
	その他	—		—		—
	市債	—		—		—
	一般財源	—		—		—
特記事項	—					



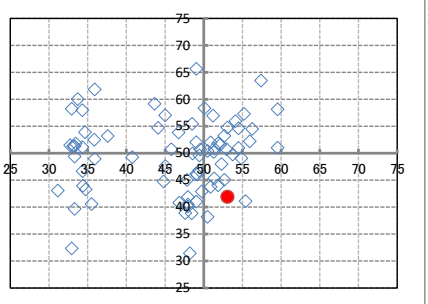
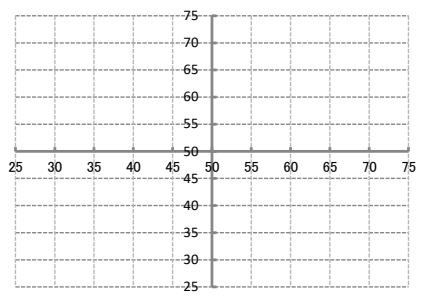
項目		2023	2022	2021
収入(千円)	使用料・手数料	8,112	8,076	7,880
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	2,561	2,291	2,372
	収入計(A)	10,673	10,367	10,252
	人件費	129,171	128,392	126,621
支出(千円)	物件費(委託料)	778	1,379	673
	維持補修費(修繕費)	1,179	1,060	892
	物件費(光熱水費)	3,640	4,058	3,244
	物件費(借地料)	207	207	207
	支出計(B)	134,975	135,096	131,637
行政コスト(B-A)		124,302	124,729	121,385
収支前年比		99.66	102.75	111.78
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		4,870	4,870	4,870
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	90	90	90
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	6	6	6
	生徒数	85	72	76
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	86,004	70,393	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
	2023	受変電設備改修工事	16,421			
	2013	外壁改修工事	6,295			
	2012	屋上防水改修工事	3,413			
	2011	食器洗浄機取付工事	3,728			

近隣施設				
同分類	No	施設名	圏域種別	距離(km)
	08-025	笠井幼稚園	生活	0.6
	08-027	豊西幼稚園	生活	1.2
	08-070	北浜南幼稚園	生活	1.5
	08-028	万斛幼稚園	生活	1.6
その他の分類	03-034	笠井協働センター	生活	0.4
	13-023	笠井新田団地	地域	0.5
	15-110	笠井中学校	生活	0.5
	14-044	浜松第22分団	コミュニティ	0.5
	07-018	かさいっこ放課後児童会	生活	0.6
	15-027	笠井小学校	生活	0.6
	07-019	かさいっこ第2放課後児童会	生活	0.6
	03-084	恒武会館	コミュニティ	0.6



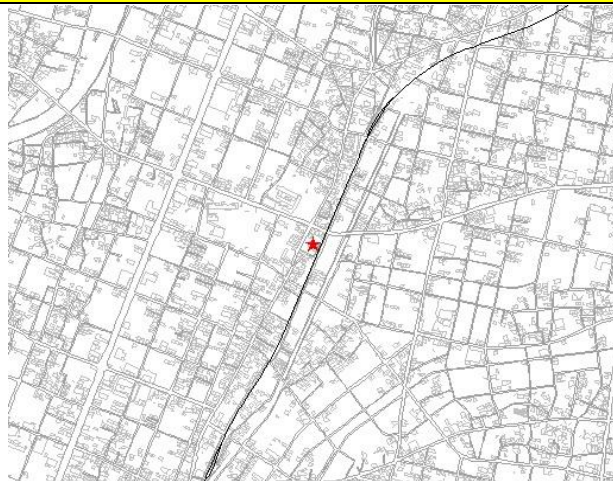
基本情報	リストNo	08-010	施設コード	00432	所管課	本庁	子ども家庭部幼保運営課		
	施設名	笠井保育園			所管課	施設	子ども家庭部幼保運営課		
	人員数	正規職員(人)	13	会計年度任用職員(人)	11	再任用(人)	—		
	複合施設	—							
施設運営分析	関連政策名	幼児教育・保育施策の推進と施設の管理運営							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		保育を必要とする乳児・幼児の保育を行う。							
		主な業務内容	子ども・子育て支援法第27条第1項に規定する特定教育・保育等						
		主な利用者	入所している児童、保育士等						
		設置目的の継続性・妥当性							
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	一定の入所希望があり、需要がある。						
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測	一定の入所希望者が見込まれる。						
	特記事項	—							
	主な事業	事業①	事業名・開催回数(2023)		年度	事業費(千円)	実施状況		
						のべ募集人員	参加者数		
			2023	—	—	—			
			2022	—	—	—			
		事業②			2023	—	—	—	
					2022	—	—	—	
			2021	—	—	—			
事業③				2023	—	—	—		
				2022	—	—	—		
				2021	—	—	—		
事業④				2023	—	—	—		
				2022	—	—	—		
			2021	—	—	—			
施設に関する課題等(ハード面から)									
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	施設の経年劣化と計画的な施設改修。							
	対応策	今後の保育ニーズや施設の劣化度、将来的な認定こども園への移行などを見据え、優先順位付けによる計画的な長寿命化・改修を実施していく。							
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄			
		廃止	—	—	—	—			
		民間移管	—	—	—	—			
		管理主体変更	—	—	—	—			
		代替サービス	—	—	—	—			
		統廃合	—	—	—	—			
	複合化	—	—	—	—				
	広域化	—	—	—	—				
民活導入	—								

参考指標	項目	2023	2022	2021	項目	2023	2022	2021	
	行政コスト/面積(円)	181,675	182,299	177,412	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	1,381,133	1,385,878	1,348,722	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
	品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)				供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)				
(縦軸)利用状況、前年収支比等による評価					(縦軸)前年収支比、市負担額1㎡あたり等による評価				
	建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸) ※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。					利用状況等による評価(横軸)			
参考	利用者の圏域毎の方向性	地元や周辺住民が生涯学習やレクリエーションの拠点として利用している施設は、地域の実情を踏まえた上で、サービス提供の充実や維持管理コストの縮減、利用環境の向上のバランスを図りつつ、協働センターやふれあいセンターなどの地区の中心となる施設を拠点施設として位置づけ、他の施設機能の複合化や多目的利用、公共空間の積極的な活用を進めるとともに、民間ノウハウの活用による運営の拡大や長寿命化に取り組めます。小中学校や保育園・幼稚園は、別途、利用用途別分類によるものとし、それ以外の施設は、利用団体への管理主体変更や他施設への複合化を進めます。							
	利用用途別分類毎の方向性	保育園については、待機児童の解消のため、市立保育園の新設や拡充ではなく、民間保育園の施設整備を推進してきました。幼稚園については、園児数が減少傾向にある中、教育環境の向上を図るために、幼稚園の統廃合を行ってきました。今後、当面は保育ニーズが高い水準で推移していることから、施設の計画的な予防保全に努め、中期的には保育ニーズと民間施設によるサービス提供の状況を踏まえ、市全体のバランスを考慮し、配置を検討していきます。長期的に見込まれる超過した供給量の調整は、全市一律の基準ではなく地域性を考慮しながら慎重に検討し、地域や保護者の意向を確認する中で幼稚園・保育園の再編により実施し、園児数減少下においても、質の高い幼児教育・保育の提供を実現していきます。							
個別方針	1資産の見直し	統廃合	—	—	—	—	—		
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—		
当面は、計画的な保全に努めるとともに、2023年6月施行の「浜松市立幼稚園・保育園の適正化等に関する方針」に基づき、地域の保育ニーズや園児数、民間施設によるサービス提供の状況などを踏まえ、保護者や地域の意向を確認しながら、必要に応じて、統廃合や認定こども園化を検討する。									

リストNo		08-011	施設コード	01642		
利用用途別分類(施設分類)		保育園・幼稚園				
施設名		積志保育園				
所在(町名・番地)		中央区有玉北町1264				
利用者の圏域別分類等		生活		非中山間地域		
財産区分		行政財産		公共用財産		その他施設
所管課	本庁	こども家庭部幼保運営課			課長名	大橋 泰仁
	施設	こども家庭部幼保運営課			課長名	大橋 泰仁
設置根拠(法)		児童福祉法第35条第3項				
条例		浜松市立保育所条例				
設置目的		保育を必要とする乳児・幼児の保育を行う。				
主な利用者		入所している児童、保育士等				
運営形態		直営				
指定管理または 包括管理委託等の期間		～				
管理者名		—				
開館時間		—				
建物情報	総延床面積	634.00		土地情報	土地面積	2,346.38
	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造			うち所有面積	118.00
	地上階数(主要建物)	2				
	耐震性能(Is値)(主要建物)	1.41			うち借地面積	2,228.38
	耐震工事(主要建物)	有				
	建築年月日(主要建物)	1973/4/1				
	経過年数(主要建物)	51			代表地目(現況地目)	宅地
用途地域		市街化調整区域				
区分		建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)		計	
設置事業費		—	—		—	
財源	国・県	—	—		—	
	寄付金	—	—		—	
	その他	—	—		—	
	市債	—	—		—	
	一般財源	—	—		—	
特記事項	—					



項目		2023	2022	2021
収入（千円）	使用料・手数料	14,264	11,806	11,871
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	2,237	2,247	2,606
	収入計（A）	16,501	14,053	14,477
支出（千円）	人件費	115,094	119,845	109,764
	物件費（委託料）	714	1,329	635
	維持補修費（修繕費）	535	1,121	176
	物件費（光熱水費）	2,720	2,924	2,602
	物件費（借地料）	1,751	1,751	1,751
	支出計（B）	120,814	126,970	114,928
行政コスト（B－A）		104,313	112,917	100,451
収支前年比		92.38	112.41	90.73
（参考）指定管理料		0	0	0
（参考）減価償却費		774	774	774
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	120	120	120
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	6	6	6
	生徒数	92	86	88
B S 情報	有形固定資産（千円）			
	土地	建物	その他	
	5,742	10,205	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
	2022	大規模改修工事	64,800			
	2022	耐震補強工事	25,793			
	2014	空調設備改修工事	14,131			
	2013	倉庫建替工事	4,830			
近隣施設						
同分類	No	施設名		圏域種別		距離(km)
	08-032	橋爪幼稚園		生活		1.2
	08-028	万斛幼稚園		生活		1.2
	08-029	有玉幼稚園		生活		1.3
その他の分類	07-025	積志ひまわり放課後児童会		生活		0.2
	15-029	積志小学校		生活		0.2
	15-112	積志中学校		生活		0.3
	06-006	積志図書館		地域		0.6
	03-035	積志協働センター		生活		0.7
	14-046	浜松第34分団		コミュニティ		0.8
	13-026	鷲の宮団地		地域		1.0
24-006	半田排水機場		—		1.2	
施設周辺地図情報						
						

基本情報	リストNo	08-011	施設コード	01642	所管課	本庁	子ども家庭部幼保運営課
	施設名	積志保育園			所管課	施設	子ども家庭部幼保運営課
	人員数	正規職員(人)	11	会計年度任用職員(人)	12	再任用(人)	—
	複合施設	—					
施設運営分析	関連政策名	幼児教育・保育施策の推進と施設の管理運営					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		保育を必要とする乳児・幼児の保育を行う。					
		主な業務内容	子ども・子育て支援法第27条第1項に規定する特定教育・保育等				
		主な利用者	入所している児童、保育士等				
		設置目的の継続性・妥当性					
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	一定の入所希望があり、需要がある。				
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測	一定の入所希望者が見込まれる。					
	特記事項	—					
	主な事業	事業名・開催回数(2023)		年度	事業費(千円)	実施状況	
						のべ募集人員	参加者数
		事業①	—	2023	—	—	—
			—	2022	—	—	—
			—	2021	—	—	—
		事業②	—	2023	—	—	—
—			2022	—	—	—	
—			2021	—	—	—	
事業③		—	2023	—	—	—	
		—	2022	—	—	—	
		—	2021	—	—	—	
事業④		—	2023	—	—	—	
	—	2022	—	—	—		
	—	2021	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	計画的な予防保全。					
	対応策	今後の保育ニーズや施設の老朽化度、将来的な認定こども園への移行などを見据え、優先順位付けによる計画的な長寿命化・改修を実施していく。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
		管理主体変更	—	—	—	—	
		代替サービス	—	—	—	—	
		統廃合	—	—	—	—	
	複合化	—	—	—	—		
	広域化	—	—	—	—		
民活導入	—						

参考指標	項目	2023	2022	2021	項目	2023	2022	2021
	行政コスト/面積(円)	164,532	178,103	158,440	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	869,275	940,975	837,092
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
	品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)					
(縦軸)利用状況、前年収支比等による評価								
	建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸) ※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。				利用状況等による評価(横軸)			
参考 公共施設等総合管理計画(令和3年4月改訂)より抜粋	利用者の圏域毎の方向性	地元や周辺住民が生涯学習やレクリエーションの拠点として利用している施設は、地域の実情を踏まえた上で、サービス提供の充実や維持管理コストの縮減、利用環境の向上のバランスを図りつつ、協働センターやふれあいセンターなどの地区の中心となる施設を拠点施設として位置づけ、他の施設機能の複合化や多目的利用、公共空間の積極的な活用を進めるとともに、民間ノウハウの活用による運営の拡大や長寿命化に取り組めます。小中学校や保育園・幼稚園は、別途、利用用途別分類によるものとし、それ以外の施設は、利用団体への管理主体変更や他施設への複合化を進めます。						
	利用用途別分類毎の方向性	保育園については、待機児童の解消のため、市立保育園の新設や拡充ではなく、民間保育園の施設整備を推進してきました。幼稚園については、園児数が減少傾向にある中、教育環境の向上を図るために、幼稚園の統廃合を行ってきました。今後、当面は保育ニーズが高い水準で推移していることから、施設の計画的な予防保全に努め、中期的には保育ニーズと民間施設によるサービス提供の状況を踏まえ、市全体のバランスを考慮し、配置を検討していきます。長期的に見込まれる超過した供給量の調整は、全市一律の基準ではなく地域性を考慮しながら慎重に検討し、地域や保護者の意向を確認する中で幼稚園・保育園の再編により実施し、園児数減少下においても、質の高い幼児教育・保育の提供を実現していきます。						
個別方針	1資産の見直し	統廃合	—	—	—	—	—	
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	
当面は、計画的な保全に努めるとともに、2023年6月施行の「浜松市立幼稚園・保育園の適正化等に関する方針」に基づき、地域の保育ニーズや園児数、民間施設によるサービス提供の状況などを踏まえ、保護者や地域の意向を確認しながら、必要に応じて、統廃合や認定こども園化を検討する。								

リストNo		08-012	施設コード		01857	
利用用途別分類(施設分類)		保育園・幼稚園				
施設名		中ノ町保育園				
所在(町名・番地)		中央区中野町2598-2				
利用者の圏域別分類等		生活		非中山間地域		
財産区分		行政財産	公共用財産		その他施設	
所管課	本庁	こども家庭部幼保運営課			課長名	大橋 泰仁
	施設	こども家庭部幼保運営課			課長名	大橋 泰仁
設置根拠(法)		児童福祉法第35条第3項				
条例		浜松市立保育所条例				
設置目的		保育を必要とする乳児・幼児の保育を行う。				
主な利用者		入所している児童、保育士等				
運営形態		直営				
指定管理または 包括管理委託等の期間		～				
管理者名		—				
開館時間		—				
建物情報	総延床面積	448.79	土地情報	土地面積	2,216.89	
	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造		うち所有面積	2,216.89	
	地上階数(主要建物)	1			うち借地面積	0.00
	耐震性能(Is値)(主要建物)	1.58				代表地目(現況地目)
	耐震工事(主要建物)	有				
	建築年月日(主要建物)	1975/4/1				
	経過年数(主要建物)	49				
用途地域		準工業地域				
区分		建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)		計	
設置事業費		—	—		—	
財源	国・県	—	—		—	
	寄付金	—	—		—	
	その他	—	—		—	
	市債	—	—		—	
	一般財源	—	—		—	
特記事項	—					



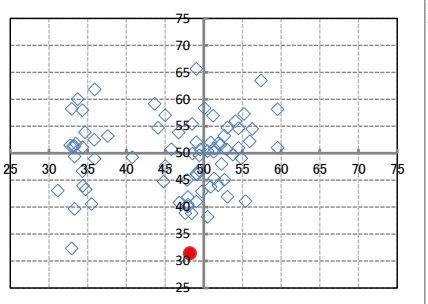
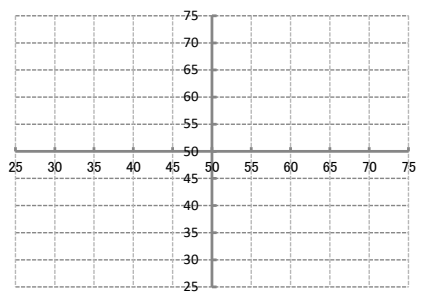
項目		2023	2022	2021
収入(千円)	使用料・手数料	9,656	9,919	7,159
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	1,938	2,074	2,123
	収入計(A)	11,594	11,993	9,282
支出(千円)	人件費	137,058	126,456	128,013
	物件費(委託料)	690	1,314	568
	維持補修費(修繕費)	1,254	1,337	298
	物件費(光熱水費)	2,080	2,255	1,833
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	141,082	131,362	130,712
行政コスト(B-A)		129,488	119,369	121,430
収支前年比		108.48	98.30	95.53
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		887	887	1,904
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	80	80	80
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	7	7	6
	生徒数	70	73	65
B S 情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	67,568	14,594	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
	2020	耐震補強工事(建築工事)	25,390	2009	下処理室増築工事	2,911
	2020	大規模改修工事(電気設備工事)	9,616			
	2020	大規模改修工事(機械設備工事)	24,516			
	2020	大規模改修工事(建築工事)	52,103			
	2015	空調設備改修工事	12,462			
	2012	遊具設置工事	4,070			

近隣施設			
同分類	No	施設名	圏域種別 距離(km)
	08-026	中ノ町幼稚園	生活 0.7
	08-031	和田幼稚園	生活 1.8
その他の分類	14-045	浜松第24分団	コミュニティ 0.6
	15-031	中ノ町小学校	生活 0.7
	07-020	すぎの子第2放課後児童会	生活 0.7
	03-083	安新会館	コミュニティ 1.1
	01-012	東行政センター	地域 1.3
	03-032	天竜協働センター	生活 1.4
	12-005	総合産業展示館	市域 1.4
	15-038	和田東小学校	生活 1.6



基本情報	リストNo	08-012	施設コード	01857	所管課	本庁	子ども家庭部幼保運営課		
	施設名	中ノ町保育園			所管課	施設	子ども家庭部幼保運営課		
	人員数	正規職員(人)	15	会計年度任用職員(人)	9	再任用(人)	—		
	複合施設	—							
施設運営分析	関連政策名	幼児教育・保育施策の推進と施設の管理運営							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		保育を必要とする乳児・幼児の保育を行う。							
		主な業務内容	子ども・子育て支援法第27条第1項に規定する特定教育・保育等						
		主な利用者	入所している児童、保育士等						
		設置目的の継続性・妥当性							
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	一定の入所希望があり、需要がある。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測	一定の入所希望者が見込まれる。							
	特記事項	—							
	主な事業	事業名・開催回数(2023)		年度	事業費(千円)	実施状況			
						のべ募集人員	参加者数		
		事業①	—	2023	—	—	—		
			—	2022	—	—	—		
			—	2021	—	—	—		
		事業②	—	2023	—	—	—		
—			2022	—	—	—			
—			2021	—	—	—			
事業③		—	2023	—	—	—			
		—	2022	—	—	—			
		—	2021	—	—	—			
事業④		—	2023	—	—	—			
	—	2022	—	—	—				
	—	2021	—	—	—				
施設に関する課題等(ハード面から)									
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	計画的な予防保全。							
	対応策	今後の保育ニーズや施設の老朽化度、将来的な認定こども園への移行などを見据え、優先順位付けによる計画的な長寿命化・改修を実施していく。							
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄			
		廃止	—	—	—	—			
		民間移管	—	—	—	—			
		管理主体変更	—	—	—	—			
		代替サービス	—	—	—	—			
		統廃合	—	—	—	—			
	複合化	—	—	—	—				
	広域化	—	—	—	—				
民活導入	—								

参考指標	項目	2023	2022	2021	項目	2023	2022	2021	
	行政コスト/面積(円)	288,527	265,980	270,572	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	1,618,600	1,492,113	1,517,875	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
	品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)				供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)				
(縦軸)利用状況、前年収支比等による評価					(縦軸)前年収支比、市負担額1㎡あたり等による評価				
	建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸) ※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。					利用状況等による評価(横軸)			
参考	利用者の圏域毎の方向性	地元や周辺住民が生涯学習やレクリエーションの拠点として利用している施設は、地域の実情を踏まえた上で、サービス提供の充実や維持管理コストの縮減、利用環境の向上のバランスを図りつつ、協働センターやふれあいセンターなどの地区の中心となる施設を拠点的施設として位置づけ、他の施設機能の複合化や多目的利用、公共空間の積極的な活用を進めるとともに、民間ノウハウの活用による運営の拡大や長寿命化に取り組めます。小中学校や保育園・幼稚園は、別途、利用用途別分類によるものとし、それ以外の施設は、利用団体への管理主体変更や他施設への複合化を進めます。							
	利用用途別分類毎の方向性	保育園については、待機児童の解消のため、市立保育園の新設や拡充ではなく、民間保育園の施設整備を推進してきました。幼稚園については、園児数が減少傾向にある中、教育環境の向上を図るために、幼稚園の統廃合を行ってきました。今後、当面は保育ニーズが高い水準で推移していることから、施設の計画的な予防保全に努め、中期的には保育ニーズと民間施設によるサービス提供の状況を踏まえ、市全体のバランスを考慮し、配置を検討していきます。長期的に見込まれる超過した供給量の調整は、全市一律の基準ではなく地域性を考慮しながら慎重に検討し、地域や保護者の意向を確認する中で幼稚園・保育園の再編により実施し、園児数減少下においても、質の高い幼児教育・保育の提供を実現していきます。							
個別方針	1資産の見直し	統廃合	—	—	—	—	—	—	
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	—	
当面は、計画的な保全に努めるとともに、2023年6月施行の「浜松市立幼稚園・保育園の適正化等に関する方針」に基づき、地域の保育ニーズや園児数、民間施設によるサービス提供の状況などを踏まえ、保護者や地域の意向を確認しながら、必要に応じて、統廃合や認定こども園化を検討する。									

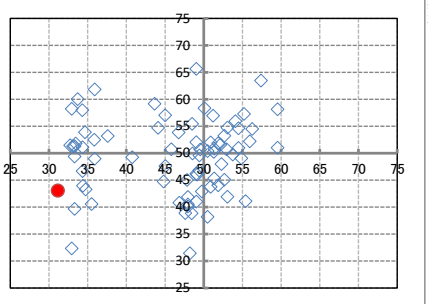
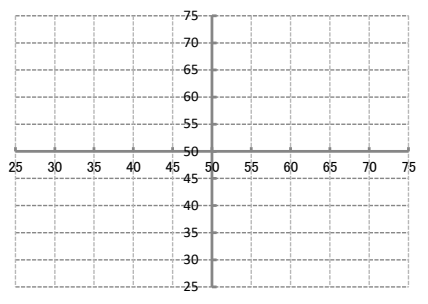
リストNo		08-014		施設コード		01477		
利用用途別分類(施設分類)		保育園・幼稚園						
施設名		神田原保育園						
所在(町名・番地)		中央区西山町2150-2						
利用者の圏域別分類等		生活			非中山間地域			
財産区分		行政財産		公共用財産		その他施設		
所管課	本庁	こども家庭部幼保運営課			課長名	大橋 泰仁		
	施設	こども家庭部幼保運営課			課長名	大橋 泰仁		
設置根拠(法)		児童福祉法第35条第3項						
条例		浜松市立保育所条例						
設置目的		保育を必要とする乳児・幼児の保育を行う。						
主な利用者		入所している児童、保育士等						
運営形態		直営						
指定管理または 包括管理委託等の期間		～						
管理者名		—						
開館時間		—						
建物情報	総延床面積	503.30		土地情報	土地面積	1,324.08		
	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造			うち所有面積	1,324.08		
	地上階数(主要建物)	2				うち借地面積	0.00	
	耐震性能(1s値)(主要建物)	1.27			代表地目(現況地目)		学校用地	
	耐震工事(主要建物)	—						
	建築年月日(主要建物)	1970/4/10						
	経過年数(主要建物)	54						
用途地域		市街化調整区域						
区分		建設事業費(千円)		土地取得事業費(千円)		計		
設置事業費		—		—		—		
財源	国・県	—		—		—		
	寄付金	—		—		—		
	その他	—		—		—		
	市債	—		—		—		
	一般財源	—		—		—		
特記事項	—							



項目		2023	2022	2021
収入 (千円)	使用料・手数料	6,267	5,670	7,129
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	2,354	2,678	2,260
	収入計(A)	8,621	8,348	9,389
支出 (千円)	人件費	110,078	124,312	111,653
	物件費(委託料)	665	1,494	696
	維持補修費(修繕費)	113	1,150	361
	物件費(光熱水費)	2,088	2,159	2,077
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	112,944	129,115	114,787
行政コスト(BーA)		104,323	120,767	105,398
収支前年比		86.38	114.58	101.41
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		0	0	0
利用 状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	100	100	100
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	6	6	6
	生徒数	74	71	69
B S 情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	11,830	0	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
	2022	大規模改修工事	162,685			
近隣施設						
同分類	No	施設名	圏域種別	距離(km)		
	08-034	神久呂幼稚園	生活	1.8		
その他の分類	03-093	西山会館	コミュニティ	0.2		
	13-030	西山団地	地域	0.5		
	03-092	神原会館	コミュニティ	0.9		
	03-043	農村環境改善センター	生活	1.3		
	20-004	西部衛生工場	地域	1.4		
	03-037	神久呂協働センター	生活	1.4		
	03-082	富塚椎ノ木谷特別緑地保全地区	コミュニティ	1.4		
	14-013	西消防署湖東出張所	地域	1.6		
施設周辺地図情報						

基本情報	リストNo	08-014	施設コード	01477	所管課	本庁	子ども家庭部幼保運営課		
	施設名	神田原保育園			所管課	施設	子ども家庭部幼保運営課		
	人員数	正規職員(人)	12	会計年度任用職員(人)	8	再任用(人)	—		
	複合施設	—							
施設運営分析	関連政策名	幼児教育・保育施策の推進と施設の管理運営							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		保育を必要とする乳児・幼児の保育を行う。							
		主な業務内容	子ども・子育て支援法第27条第1項に規定する特定教育・保育等						
		主な利用者	入所している児童、保育士等						
		設置目的の継続性・妥当性							
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	一定の入所希望があり、需要がある。						
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測	一定の入所希望者が見込まれる。						
	特記事項	—							
	主な事業	事業名・開催回数(2023)		年度	事業費(千円)	実施状況			
						のべ募集人員	参加者数		
		事業①	—	2023	—	—	—		
			—	2022	—	—	—		
			—	2021	—	—	—		
		事業②	—	2023	—	—	—		
—			2022	—	—	—			
—			2021	—	—	—			
事業③		—	2023	—	—	—			
		—	2022	—	—	—			
		—	2021	—	—	—			
事業④		—	2023	—	—	—			
	—	2022	—	—	—				
	—	2021	—	—	—				
施設に関する課題等(ハード面から)									
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	計画的な予防保全。							
	対応策	今後の保育ニーズや施設の老朽化度、将来的な認定こども園への移行などを見据え、優先順位付けによる計画的な長寿命化・改修を実施していく。							
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄			
		廃止	—	—	—	—			
		民間移管	—	—	—	—			
		管理主体変更	—	—	—	—			
		代替サービス	—	—	—	—			
		統廃合	—	—	—	—			
	複合化	—	—	—	—				
	広域化	—	—	—	—				
民活導入	—								

参考指標	項目	2023	2022	2021	項目	2023	2022	2021	
	行政コスト/面積(円)	207,278	239,950	209,414	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	1,043,230	1,207,670	1,053,980	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
	品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)				供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)				
(縦軸)利用状況、前年収支比等による評価					(縦軸)前年収支比、市負担額1㎡あたり等による評価				
	建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸) ※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。					利用状況等による評価(横軸)			
参考	利用者の圏域毎の方向性	地元や周辺住民が生涯学習やレクリエーションの拠点として利用している施設は、地域の実情を踏まえた上で、サービス提供の充実や維持管理コストの縮減、利用環境の向上のバランスを図りつつ、協働センターやふれあいセンターなどの地区の中心となる施設を拠点的施設として位置づけ、他の施設機能の複合化や多目的利用、公共空間の積極的な活用を進めるとともに、民間ノウハウの活用による運営の拡大や長寿命化に取り組めます。小中学校や保育園・幼稚園は、別途、利用用途別分類によるものとし、それ以外の施設は、利用団体への管理主体変更や他施設への複合化を進めます。							
	利用用途別分類毎の方向性	保育園については、待機児童の解消のため、市立保育園の新設や拡充ではなく、民間保育園の施設整備を推進してきました。幼稚園については、園児数が減少傾向にある中、教育環境の向上を図るために、幼稚園の統廃合を行ってきました。今後、当面は保育ニーズが高い水準で推移していることから、施設の計画的な予防保全に努め、中期的には保育ニーズと民間施設によるサービス提供の状況を踏まえ、市全体のバランスを考慮し、配置を検討していきます。長期的に見込まれる超過した供給量の調整は、全市一律の基準ではなく地域性を考慮しながら慎重に検討し、地域や保護者の意向を確認する中で幼稚園・保育園の再編により実施し、園児数減少下においても、質の高い幼児教育・保育の提供を実現していきます。							
個別方針	1資産の見直し	統廃合	—	—	—	—	—	—	
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	—	
当面は、計画的な保全に努めるとともに、2023年6月施行の「浜松市立幼稚園・保育園の適正化等に関する方針」に基づき、地域の保育ニーズや園児数、民間施設によるサービス提供の状況などを踏まえ、保護者や地域の意向を確認しながら、必要に応じて、統廃合や認定こども園化を検討する。									

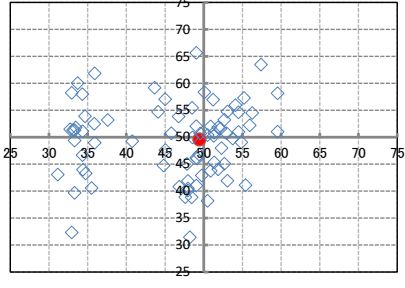
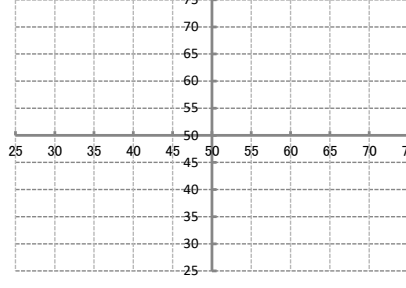
リストNo		08-015	施設コード	02462		
利用用途別分類(施設分類)		保育園・幼稚園				
施設名		舞阪第1保育園				
所在(町名・番地)		中央区舞阪町弁天島3885				
利用者の圏域別分類等		生活		非中山間地域		
財産区分		行政財産	公共用財産	その他施設		
所管課	本庁	こども家庭部幼保運営課		課長名	大橋 泰仁	
	施設	こども家庭部幼保運営課		課長名	大橋 泰仁	
設置根拠(法)		児童福祉法第35条第3項				
条例		浜松市立保育所条例				
設置目的		保育を必要とする乳児・幼児の保育を行う。				
主な利用者		入所している児童、保育士等				
運営形態		直営				
指定管理または 包括管理委託等の期間		～				
管理者名		—				
開館時間		—				
建物情報	総延床面積	534.82		土地情報	土地面積	1,907.55
	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造			うち所有面積	1,907.55
	地上階数(主要建物)	1				
	耐震性能(1s値)(主要建物)	新				
	耐震工事(主要建物)	-			うち借地面積	0.00
	建築年月日(主要建物)	1982/12/1				
	経過年数(主要建物)	41			代表地目(現況地目)	宅地
用途地域		第一種住居地域				
区分		建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計		
設置事業費		—	—	—		
財源	国・県	—	—	—		
	寄付金	—	—	—		
	その他	—	—	—		
	市債	—	—	—		
	一般財源	—	—	—		
特記事項	—					



項目		2023	2022	2021
収入 (千円)	使用料・手数料	3,069	2,660	4,597
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	791	1,094	1,364
	収入計(A)	3,860	3,754	5,961
支出 (千円)	人件費	87,058	115,176	113,795
	物件費(委託料)	936	1,336	607
	維持補修費(修繕費)	283	1,187	307
	物件費(光熱水費)	1,565	1,600	1,533
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	89,842	119,299	116,242
行政コスト(B-A)		85,982	115,545	110,281
収支前年比		74.41	104.77	125.42
(参考) 指定管理料		0	0	0
(参考) 減価償却費		1,580	1,580	1,580
利用 状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	80	80	80
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	6	6	6
	生徒数	44	48	55
B S 情 報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	76,578	6,979	—	

主な 改修 履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
	2022	外壁改修	12,187			
	2010	屋上防水工事	7,266			
近隣施設						
同 分 類	No	施設名	圏域種別		距離(km)	
	08-016	舞阪第2保育園	生活		1.4	
	08-036	舞阪幼稚園	生活		1.5	
そ の 他 の 分 類	10-009	ふれあい交流センター陽だまり	地域		0.2	
	13-036	蓬莱園団地	地域		0.2	
	26-015	蓬莱園中継ポンプ場	—		0.2	
	10-022	舞阪高齢者福祉施設	コミュニティ		0.2	
	04-046	弁天島駅観光案内所	小規模等		0.4	
	26-014	弁天島中継ポンプ場	—		0.5	
	04-017	渚園	地域		0.5	
	26-016	観月園中継ポンプ場	—		0.5	
施設周辺地図情報						

基本情報	リストNo	08-015	施設コード	02462	所管課	本庁	子ども家庭部幼保運営課
	施設名	舞阪第1保育園			所管課	施設	子ども家庭部幼保運営課
	人員数	正規職員(人)	9	会計年度任用職員(人)	7	再任用(人)	—
	複合施設	—					
施設運営分析	関連政策名	幼児教育・保育施策の推進と施設の管理運営					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		保育を必要とする乳児・幼児の保育を行う。					
		主な業務内容	子ども・子育て支援法第27条第1項に規定する特定教育・保育等				
		主な利用者	入所している児童、保育士等				
		設置目的の継続性・妥当性					
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	一定の入所希望があり、需要がある。				
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測	一定の入所希望者が見込まれる。				
	特記事項	—					
	主な事業	事業名・開催回数(2023)		年度	事業費(千円)	実施状況	
					のべ募集人員	参加者数	
		事業①	—	2023	—	—	—
			—	2022	—	—	—
			—	2021	—	—	—
		事業②	—	2023	—	—	—
—			2022	—	—	—	
—			2021	—	—	—	
事業③		—	2023	—	—	—	
		—	2022	—	—	—	
		—	2021	—	—	—	
事業④		—	2023	—	—	—	
	—	2022	—	—	—		
	—	2021	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	施設の老朽化と計画的な施設改修。					
	対応策	今後の保育ニーズや施設の老朽化度、将来的な認定こども園への移行などを見据え、優先順位付けによる計画的な長寿命化・改修を実施していく。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
		管理主体変更	—	—	—	—	
		代替サービス	—	—	—	—	
		統廃合	—	—	—	—	
	複合化	—	—	—	—		
	広域化	—	—	—	—		
民活導入	—						

参考指標	項目	2023	2022	2021	項目	2023	2022	2021
	行政コスト/面積(円)	160,768	216,045	206,202	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	1,074,775	1,444,313	1,378,513
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
	品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)	供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)						
(縦軸)利用状況、前年収支比等による評価	 建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸) ※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。				 利用状況等による評価(横軸)			
	参考 公共施設等総合管理計画(令和3年4月改訂)より抜粋 利用者の圏域毎の方向性 地元や周辺住民が生涯学習やレクリエーションの拠点として利用している施設は、地域の実情を踏まえた上で、サービス提供の充実や維持管理コストの縮減、利用環境の向上のバランスを図りつつ、協働センターやふれあいセンターなどの地区の中心となる施設を拠点施設として位置づけ、他の施設機能の複合化や多目的利用、公共空間の積極的な活用を進めるとともに、民間ノウハウの活用による運営の拡大や長寿命化に取り組めます。小中学校や保育園・幼稚園は、別途、利用用途別分類によるものとし、それ以外の施設は、利用団体への管理主体変更や他施設への複合化を進めます。 利用用途別分類の方向性 保育園については、待機児童の解消のため、市立保育園の新設や拡充ではなく、民間保育園の施設整備を推進してきました。幼稚園については、園児数が減少傾向にある中、教育環境の向上を図るために、幼稚園の統廃合を行ってきました。今後、当面は保育ニーズが高い水準で推移していることから、施設の計画的な予防保全に努め、中期的には保育ニーズと民間施設によるサービス提供の状況を踏まえ、市全体のバランスを考慮し、配置を検討していきます。長期的に見込まれる超過した供給量の調整は、全市一律の基準ではなく地域性を考慮しながら慎重に検討し、地域や保護者の意向を確認する中で幼稚園・保育園の再編により実施し、園児数減少下においても、質の高い幼児教育・保育の提供を実現していきます。							
個別方針	1資産の見直し	統廃合	—	—	—	—	—	
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	
当面は、計画的な保全に努めるが、2023年6月、地域から「舞阪地域の市立幼稚園・保育園の統合に関する要望書」が提出されたため、2023年6月施行の「浜松市立幼稚園・保育園の適正化等に関する方針」に基づき、市立幼稚園1園と市立保育園2園の計3園を統合し、認定こども園を新設する計画を進める。								

リストNo		08-016	施設コード	02463	
利用用途別分類(施設分類)		保育園・幼稚園			
施設名		舞阪第2保育園			
所在(町名・番地)		中央区舞阪町舞阪2659-3			
利用者の圏域別分類等		生活		非中山間地域	
財産区分		行政財産	公共用財産	その他施設	
所管課	本庁	こども家庭部幼保運営課		課長名	大橋 泰仁
	施設	こども家庭部幼保運営課		課長名	大橋 泰仁
設置根拠(法)		児童福祉法第35条第3項			
条例		浜松市立保育所条例			
設置目的		保育を必要とする乳児・幼児の保育を行う。			
主な利用者		入所している児童、保育士等			
運営形態		直営			
指定管理または 包括管理委託等の期間		～			
管理者名		—			
開館時間		—			
建物情報	総延床面積	658.95	土地情報	土地面積	733.00
	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造		うち所有面積	733.00
	地上階数(主要建物)	2			
	耐震性能(Is値)(主要建物)	1.44			
	耐震工事(主要建物)	有		うち借地面積	0.00
	建築年月日(主要建物)	1972/4/1			
	経過年数(主要建物)	52			
用途地域		第一種住居地域			
区分		建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
設置事業費		—	—	—	
財源	国・県	—	—	—	
	寄付金	—	—	—	
	その他	—	—	—	
	市債	—	—	—	
	一般財源	—	—	—	
特記事項	—				



項目		2023	2022	2021
収入 (千円)	使用料・手数料	5,959	4,754	5,709
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	1,314	1,357	1,399
	収入計(A)	7,273	6,111	7,108
支出 (千円)	人件費	91,235	111,355	106,343
	物件費(委託料)	774	1,324	600
	維持補修費(修繕費)	344	1,324	380
	物件費(光熱水費)	1,896	2,025	1,652
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	94,249	116,028	108,975
行政コスト(B-A)		86,976	109,917	101,867
収支前年比		79.13	107.90	106.75
(参考) 指定管理料		0	0	0
(参考) 減価償却費		24	24	24
利用 状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	90	90	90
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	6	7	7
	生徒数	49	54	58
B S 情 報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	32,616	57	—	

主な 改修 履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
	2013	給水管改修工事	6,967			
近隣施設						
同 分 類	No	施設名	圏域種別		距離(km)	
	08-036	舞阪幼稚園	生活		0.5	
	08-015	舞阪第1保育園	生活		1.4	
そ の 他 の 分 類	15-046	舞阪小学校	生活		0.4	
	07-037	舞阪なかよし放課後児童会	生活		0.4	
	05-010	舞阪総合体育館	地域		0.4	
	06-008	舞阪図書館・郷土資料館	地域		0.4	
	04-037	舞坂宿脇本陣	文化財		0.4	
	13-032	第2吹上団地	地域		0.5	
	10-008	ふれあい交流センター舞阪	地域		0.5	
	15-118	舞阪中学校	生活		0.5	
施設周辺地図情報						

基本情報	リストNo	08-016	施設コード	02463	所管課	本庁	子ども家庭部幼保運営課
	施設名	舞阪第2保育園			所管課	施設	子ども家庭部幼保運営課
	人員数	正規職員(人)	10	会計年度任用職員(人)	6	再任用(人)	—
	複合施設	—					
施設運営分析	関連政策名	幼児教育・保育施策の推進と施設の管理運営					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		保育を必要とする乳児・幼児の保育を行う。					
		主な業務内容	子ども・子育て支援法第27条第1項に規定する特定教育・保育等				
		主な利用者	入所している児童、保育士等				
		設置目的の継続性・妥当性					
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	一定の入所希望があり、需要がある。				
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測	一定の入所希望者が見込まれる。				
	特記事項	—					
	主な事業	事業名・開催回数(2023)		年度	事業費(千円)	実施状況	
					のべ募集人員	参加者数	
		事業①	—	2023	—	—	—
			—	2022	—	—	—
			—	2021	—	—	—
		事業②	—	2023	—	—	—
—			2022	—	—	—	
—			2021	—	—	—	
事業③		—	2023	—	—	—	
		—	2022	—	—	—	
		—	2021	—	—	—	
事業④		—	2023	—	—	—	
	—	2022	—	—	—		
	—	2021	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	施設の老朽化と計画的な施設改修。					
	対応策	今後の保育ニーズや施設の老朽化度、将来的な認定こども園への移行などを見据え、優先順位付けによる計画的な長寿命化・改修を実施していく。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
		管理主体変更	—	—	—	—	
		代替サービス	—	—	—	—	
		統廃合	—	—	—	—	
	複合化	—	—	—	—		
	広域化	—	—	—	—		
民活導入	—						

参考指標	項目	2023	2022	2021	項目	2023	2022	2021
	行政コスト/面積(円)	131,992	166,806	154,590	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	966,400	1,221,300	1,131,856
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
	品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)	供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)						
(縦軸)利用状況、前年収支比等による評価								
	建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸) ※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。				利用状況等による評価(横軸)			
参考	利用者の圏域毎の方向性	地元や周辺住民が生涯学習やレクリエーションの拠点として利用している施設は、地域の実情を踏まえた上で、サービス提供の充実や維持管理コストの縮減、利用環境の向上のバランスを図りつつ、協働センターやふれあいセンターなどの地区の中心となる施設を拠点施設として位置づけ、他の施設機能の複合化や多目的利用、公共空間の積極的な活用を進めるとともに、民間ノウハウの活用による運営の拡大や長寿命化に取り組めます。小中学校や保育園・幼稚園は、別途、利用用途別分類によるものとし、それ以外の施設は、利用団体への管理主体変更や他施設への複合化を進めます。						
	利用用途別分類毎の方向性	保育園については、待機児童の解消のため、市立保育園の新設や拡充ではなく、民間保育園の施設整備を推進してきました。幼稚園については、園児数が減少傾向にある中、教育環境の向上を図るために、幼稚園の統廃合を行ってきました。今後、当面は保育ニーズが高い水準で推移していることから、施設の計画的な予防保全に努め、中期的には保育ニーズと民間施設によるサービス提供の状況を踏まえ、市全体のバランスを考慮し、配置を検討していきます。長期的に見込まれる超過した供給量の調整は、全市一律の基準ではなく地域性を考慮しながら慎重に検討し、地域や保護者の意向を確認する中で幼稚園・保育園の再編により実施し、園児数減少下においても、質の高い幼児教育・保育の提供を実現していきます。						
個別方針	1資産の見直し	統廃合	—	—	—	—	—	—
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	—
当面は、計画的な保全に努めるが、2023年6月、地域から「舞阪地域の市立幼稚園・保育園の統合に関する要望書」が提出されたため、2023年6月施行の「浜松市立幼稚園・保育園の適正化等に関する方針」に基づき、市立幼稚園1園と市立保育園2園の計3園を統合し、認定こども園を新設する計画を進める。								

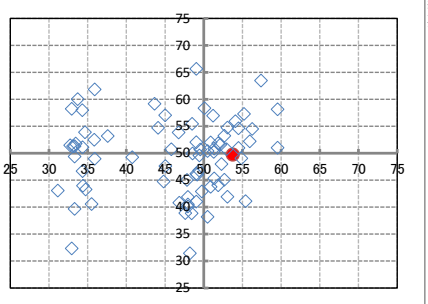
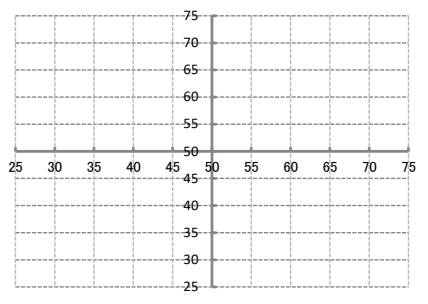
リストNo		08-017	施設コード		02761	
利用用途別分類(施設分類)		保育園・幼稚園				
施設名		雄踏保育園				
所在(町名・番地)		中央区雄踏町宇布見5461				
利用者の圏域別分類等		生活		非中山間地域		
財産区分		行政財産		公共用財産		その他施設
所管課	本庁	こども家庭部幼保運営課			課長名	大橋 泰仁
	施設	こども家庭部幼保運営課			課長名	大橋 泰仁
設置根拠(法)		児童福祉法第35条第3項				
条例		浜松市立保育所条例				
設置目的		保育を必要とする乳児・幼児の保育を行う。				
主な利用者		入所している児童、保育士等				
運営形態		直営				
指定管理または 包括管理委託等の期間		～				
管理者名		—				
開館時間		—				
建物情報	総延床面積	1,046.77		土地情報	土地面積	4,166.00
	構造(主要建物)	鉄骨造			うち所有面積	4,166.00
	地上階数(主要建物)	1				
	耐震性能(1s値)(主要建物)	新				
	耐震工事(主要建物)	—			うち借地面積	0.00
	建築年月日(主要建物)	1994/4/1				
	経過年数(主要建物)	30				
用途地域		市街化調整区域				
区分		建設事業費(千円)		土地取得事業費(千円)	計	
設置事業費		—		—	—	
財源	国・県	—		—	—	
	寄付金	—		—	—	
	その他	—		—	—	
	市債	—		—	—	
	一般財源	—		—	—	
特記事項	—					



項目		2023	2022	2021
収入 (千円)	使用料・手数料	14,146	14,666	16,352
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	3,315	3,562	3,597
	収入計(A)	17,461	18,228	19,949
支出 (千円)	人件費	129,736	142,491	152,074
	物件費(委託料)	1,037	1,493	673
	維持補修費(修繕費)	758	1,168	769
	物件費(光熱水費)	3,297	3,645	3,041
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	134,828	148,797	156,557
行政コスト(B-A)		117,367	130,569	136,608
収支前年比		89.89	95.58	96.58
(参考) 指定管理料		0	0	0
(参考) 減価償却費		2,567	2,567	2,567
利用 状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	140	140	140
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	7	7	7
	生徒数	126	125	131
B S 情 報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	201,546	10,821	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
	2021	園舎外壁・屋根改修工事	22,287			
	2014	空調設備設置工事	13,996			
	2013	食器洗浄機取付工事	3,712			
	2007	空調設備改修工事	6,090			
近隣施設						
同分類	No	施設名	圏域種別		距離(km)	
	08-038	雄踏幼稚園	生活		0.7	
その他の分類	03-011	雄踏文化センター	地域		0.2	
	07-034	雄踏なかよし第1放課後児童会	生活		0.4	
	15-047	雄踏小学校	生活		0.4	
	13-037	田端団地	地域		0.4	
	16-009	雄踏学校給食センター	地域		0.4	
	21-002	雄踏斎場	地域		0.5	
	10-007	ふれあい交流センターつつじ	地域		0.5	
	06-009	雄踏図書館	地域		0.6	
施設周辺地図情報						

基本情報	リストNo	08-017	施設コード	02761	所管課	本庁	子ども家庭部幼保運営課
	施設名	雄踏保育園			所管課	施設	子ども家庭部幼保運営課
	人員数	正規職員(人)	13	会計年度任用職員(人)	11	再任用(人)	—
	複合施設	—					
施設運営分析	関連政策名	幼児教育・保育施策の推進と施設の管理運営					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		保育を必要とする乳児・幼児の保育を行う。					
		主な業務内容	子ども・子育て支援法第27条第1項に規定する特定教育・保育等				
		主な利用者	入所している児童、保育士等				
		設置目的の継続性・妥当性					
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	一定の入所希望があり、需要がある。				
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測	一定の入所希望者が見込まれる。				
	特記事項	—					
	主な事業		事業名・開催回数(2023)	年度	事業費(千円)	実施状況	
		事業①	—	2023	—	のべ募集人員	参加者数
				2022	—	—	—
				2021	—	—	—
				2023	—	—	—
		事業②	—	2023	—	—	—
2022				—	—	—	
2021				—	—	—	
事業③		—	2023	—	—	—	
			2022	—	—	—	
			2021	—	—	—	
事業④		—	2023	—	—	—	
	2022		—	—	—		
	2021		—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	施設の経年劣化と計画的な施設改修。					
	対応策	今後の保育ニーズや施設の劣化度、将来的な認定こども園への移行などを見据え、優先順位付けによる計画的な長寿命化・改修を実施していく。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
		管理主体変更	—	—	—	—	
		代替サービス	—	—	—	—	
		統廃合	—	—	—	—	
	複合化	—	—	—	—		
	広域化	—	—	—	—		
民活導入	—						

参考指標	項目	2023	2022	2021	項目	2023	2022	2021
	行政コスト/面積(円)	112,123	124,735	130,504	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	838,336	932,636	975,771
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
	品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)					
(縦軸)利用状況、前年収支比等による評価								
	建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸) ※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。				利用状況等による評価(横軸)			
参考	利用者の圏域毎の方向性	地元や周辺住民が生涯学習やレクリエーションの拠点として利用している施設は、地域の実情を踏まえた上で、サービス提供の充実や維持管理コストの縮減、利用環境の向上のバランスを図りつつ、協働センターやふれあいセンターなどの地区の中心となる施設を拠点的施設として位置づけ、他の施設機能の複合化や多目的利用、公共空間の積極的な活用を進めるとともに、民間ノウハウの活用による運営の拡大や長寿命化に取り組めます。小中学校や保育園・幼稚園は、別途、利用用途別分類によるものとし、それ以外の施設は、利用団体への管理主体変更や他施設への複合化を進めます。						
	利用用途別分類毎の方向性	保育園については、待機児童の解消のため、市立保育園の新設や拡充ではなく、民間保育園の施設整備を推進してきました。幼稚園については、園児数が減少傾向にある中、教育環境の向上を図るために、幼稚園の統廃合を行ってきました。今後、当面は保育ニーズが高い水準で推移していることから、施設の計画的な予防保全に努め、中期的には保育ニーズと民間施設によるサービス提供の状況を踏まえ、市全体のバランスを考慮し、配置を検討していきます。長期的に見込まれる超過した供給量の調整は、全市一律の基準ではなく地域性を考慮しながら慎重に検討し、地域や保護者の意向を確認する中で幼稚園・保育園の再編により実施し、園児数減少下においても、質の高い幼児教育・保育の提供を実現していきます。						
個別方針	1資産の見直し	統廃合	—	—	—	—	—	
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	
当面は、計画的な保全に努めるとともに、2023年6月施行の「浜松市立幼稚園・保育園の適正化等に関する方針」に基づき、地域の保育ニーズや園児数、民間施設によるサービス提供の状況などを踏まえ、保護者や地域の意向を確認しながら、必要に応じて、統廃合や認定こども園化を検討する。								

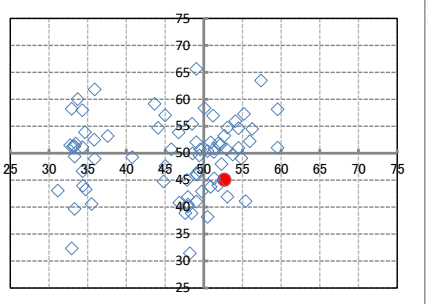
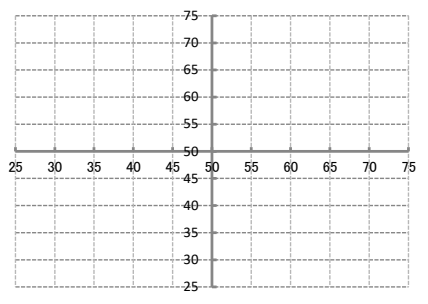
リストNo		08-018		施設コード		00385	
利用用途別分類(施設分類)		保育園・幼稚園					
施設名		可美保育園					
所在(町名・番地)		中央区若林町70-1					
利用者の圏域別分類等		生活			非中山間地域		
財産区分		行政財産		公共用財産		その他施設	
所管課	本庁	こども家庭部幼保運営課			課長名	大橋 泰仁	
	施設	こども家庭部幼保運営課			課長名	大橋 泰仁	
設置根拠(法)		児童福祉法第35条第3項					
条例		浜松市立保育所条例					
設置目的		保育を必要とする乳児・幼児の保育を行う。					
主な利用者		入所している児童、保育士等					
運営形態		直営					
指定管理または 包括管理委託等の期間		～					
管理者名		—					
開館時間		—					
建物情報	総延床面積	1,263.22		土地情報	土地面積		4,471.50
	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造			うち所有面積		4,471.50
	地上階数(主要建物)	2			うち借地面積		0.00
	耐震性能(1s値)(主要建物)	新					
	耐震工事(主要建物)	—					
	建築年月日(主要建物)	1991/5/1					
	経過年数(主要建物)	32			代表地目(現況地目)		宅地
用途地域		市街化調整区域					
区分		建設事業費(千円)		土地取得事業費(千円)		計	
設置事業費		—		—		—	
財源	国・県	—		—		—	
	寄付金	—		—		—	
	その他	—		—		—	
	市債	—		—		—	
	一般財源	—		—		—	
特記事項	—						



項目		2023	2022	2021
収入 (千円)	使用料・手数料	15,315	16,161	16,364
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	3,650	3,721	4,202
	収入計(A)	18,965	19,882	20,566
支出 (千円)	人件費	189,140	188,621	165,150
	物件費(委託料)	716	1,313	652
	維持補修費(修繕費)	1,813	1,575	1,541
	物件費(光熱水費)	3,528	3,768	4,087
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	195,197	195,277	171,430
行政コスト(B-A)		176,232	175,395	150,864
収支前年比		100.48	116.26	90.34
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		8,315	8,350	8,432
利用 状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	150	150	150
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	7	7	7
	生徒数	139	138	139
BS 情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	236,460	111,872	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
	2020	園舎、遊戯室外壁・屋根改修工事	22,862			
	2014	空調設備設置工事	16,596			
	2013	総合遊具更新工事	4,358			
	2010	屋上防水改修工事	4,998			
	2006	整備工事	6,743			
	2006	遊戯室空調機設置工事	4,935			
	近隣施設					
同分類	No	施設名	圏域種別		距離(km)	
	08-041	可美幼稚園	生活		0.7	
その他の分類	15-126	新津中学校	生活		0.3	
	15-052	新津小学校	生活		0.4	
	01-032	可美市民サービスセンター	生活		0.4	
	14-063	浜松第41分団	コミュニティ		0.4	
	07-042	なかよし第2放課後児童会	生活		0.4	
	05-014	可美公園体育館、水泳場、弓道場	地域		0.6	
	15-051	可美小学校	生活		0.7	
	07-041	可美希望学級第2放課後児童会	生活		0.7	
施設周辺地図情報						
						

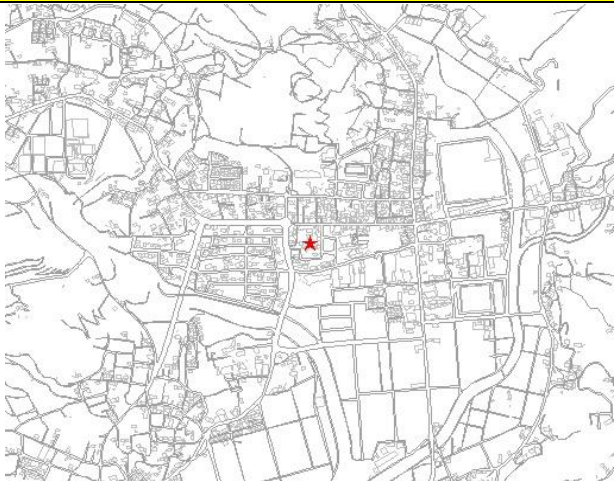
基本情報	リストNo	08-018	施設コード	00385	所管課	本庁	子ども家庭部幼保運営課		
	施設名	可美保育園			所管課	施設	子ども家庭部幼保運営課		
	人員数	正規職員(人)	20	会計年度任用職員(人)	12	再任用(人)	—		
	複合施設	—							
施設運営分析	関連政策名	幼児教育・保育施策の推進と施設の管理運営							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		保育を必要とする乳児・幼児の保育を行う。							
		主な業務内容	子ども・子育て支援法第27条第1項に規定する特定教育・保育等						
		主な利用者	入所している児童、保育士等						
		設置目的の継続性・妥当性							
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	一定の入所希望があり、需要がある。						
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測	一定の入所希望者が見込まれる。						
	特記事項	—							
	主な事業	事業名・開催回数(2023)		年度	事業費(千円)	実施状況			
						のべ募集人員	参加者数		
		事業①	—	2023	—	—	—	—	
			—	2022	—	—	—	—	
			—	2021	—	—	—	—	
		事業②	—	2023	—	—	—	—	
—			2022	—	—	—	—		
—			2021	—	—	—	—		
事業③		—	2023	—	—	—	—		
		—	2022	—	—	—	—		
		—	2021	—	—	—	—		
事業④		—	2023	—	—	—	—		
	—	2022	—	—	—	—			
	—	2021	—	—	—	—			
施設に関する課題等(ハード面から)									
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	施設の経年劣化と計画的な施設改修。							
	対応策	今後の保育ニーズや施設の劣化度、将来的な認定こども園への移行などを見据え、優先順位付けによる計画的な長寿命化・改修を実施していく。							
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄			
		廃止	—	—	—	—			
		民間移管	—	—	—	—			
		管理主体変更	—	—	—	—			
		代替サービス	—	—	—	—			
		統廃合	—	—	—	—			
	複合化	—	—	—	—				
	広域化	—	—	—	—				
民活導入	—								

参考指標	項目	2023	2022	2021	項目	2023	2022	2021
	行政コスト/面積(円)	139,510	138,848	119,428	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	1,174,880	1,169,300	1,005,760
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
	品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)					
(縦軸)利用状況、前年収支比等による評価								
	建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸) ※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。				利用状況等による評価(横軸)			
参考	利用者の圏域毎の方向性	地元や周辺住民が生涯学習やレクリエーションの拠点として利用している施設は、地域の実情を踏まえた上で、サービス提供の充実や維持管理コストの縮減、利用環境の向上のバランスを図りつつ、協働センターやふれあいセンターなどの地区の中心となる施設を拠点的施設として位置づけ、他の施設機能の複合化や多目的利用、公共空間の積極的な活用を進めるとともに、民間ノウハウの活用による運営の拡大や長寿命化に取り組めます。小中学校や保育園・幼稚園は、別途、利用用途別分類によるものとし、それ以外の施設は、利用団体への管理主体変更や他施設への複合化を進めます。						
	利用用途別分類毎の方向性	保育園については、待機児童の解消のため、市立保育園の新設や拡充ではなく、民間保育園の施設整備を推進してきました。幼稚園については、園児数が減少傾向にある中、教育環境の向上を図るために、幼稚園の統廃合を行ってきました。今後、当面は保育ニーズが高い水準で推移していることから、施設の計画的な予防保全に努め、中期的には保育ニーズと民間施設によるサービス提供の状況を踏まえ、市全体のバランスを考慮し、配置を検討していきます。長期的に見込まれる超過した供給量の調整は、全市一律の基準ではなく地域性を考慮しながら慎重に検討し、地域や保護者の意向を確認する中で幼稚園・保育園の再編により実施し、園児数減少下においても、質の高い幼児教育・保育の提供を実現していきます。						
個別方針	1資産の見直し	統廃合	—	—	—	—	—	
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	
当面は、計画的な保全に努めるとともに、2023年6月施行の「浜松市立幼稚園・保育園の適正化等に関する方針」に基づき、地域の保育ニーズや園児数、民間施設によるサービス提供の状況などを踏まえ、保護者や地域の意向を確認しながら、必要に応じて、統廃合や認定こども園化を検討する。								

リストNo		08-019	施設コード	00270	
利用用途別分類(施設分類)		保育園・幼稚園			
施設名		引佐保育園			
所在(町名・番地)		浜名区引佐町井伊谷717			
利用者の圏域別分類等		生活		非中山間地域	
財産区分		行政財産	公共用財産	その他施設	
所管課	本庁	こども家庭部幼保運営課		課長名	大橋 泰仁
	施設	こども家庭部幼保運営課		課長名	大橋 泰仁
設置根拠(法)		児童福祉法第35条第3項			
条例		浜松市立保育所条例			
設置目的		保育を必要とする乳児・幼児の保育を行う。			
主な利用者		入所している児童、保育士等			
運営形態		直営			
指定管理または 包括管理委託等の期間		～			
管理者名		—			
開館時間		—			
建物情報	総延床面積	557.00	土地情報	土地面積	2,778.02
	構造(主要建物)	木造		うち所有面積	2,778.02
	地上階数(主要建物)	1			
	耐震性能(1s値)(主要建物)	新			
	耐震工事(主要建物)	—		うち借地面積	0.00
	建築年月日(主要建物)	1986/3/1			
	経過年数(主要建物)	38		代表地目(現況地目)	学校用地
用途地域		第一種住居地域			
区分		建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
設置事業費		—	—	—	
財源	国・県	—	—	—	
	寄付金	—	—	—	
	その他	—	—	—	
	市債	—	—	—	
	一般財源	—	—	—	
特記事項	—				



項目		2023	2022	2021
収入（千円）	使用料・手数料	8,049	7,285	8,727
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	1,724	2,077	2,180
	収入計（A）	9,773	9,362	10,907
支出（千円）	人件費	121,054	114,790	128,116
	物件費（委託料）	1,488	1,697	935
	維持補修費（修繕費）	1,478	459	689
	物件費（光熱水費）	2,537	2,433	2,109
	物件費（借地料）	0	0	0
	支出計（B）	126,557	119,379	131,849
	行政コスト（B－A）	116,784	110,017	120,942
収支前年比		106.15	90.97	103.96
（参考）指定管理料		0	0	0
（参考）減価償却費		0	0	0
利用状況	利用コマ数／年	—	—	—
	利用可能コマ数／年	—	—	—
	施設利用者数／年	—	—	—
	開館日数／年	—	—	—
	施設定員数	90	90	90
	図書貸出冊数／年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	6	6	6
	生徒数	72	72	77
BS情報	有形固定資産（千円）			
	土地	建物	その他	
	53,613	0	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
	2018	浜松市立引佐保育園空調設備更新工事	10,921			
近隣施設						
同分類	No	施設名	圏域種別		距離(km)	
	08-048	引佐幼稚園	生活		0.1	
	08-058	金指幼稚園	生活		1.5	
その他の分類	15-066	井伊谷小学校	生活		0.1	
	07-052	井伊谷放課後児童会	生活		0.2	
	01-019	引佐支所	地域		0.2	
	06-013	引佐図書館	地域		0.2	
	04-057	浜松市地域遺産センター	地域		0.3	
	03-014	引佐多目的研修センター	地域		0.3	
	13-060	井伊谷団地	地域		0.3	
	18-007	引佐文化財収蔵庫	地域		0.4	
施設周辺地図情報						
						

基本情報	リストNo	08-019	施設コード	00270	所管課	本庁	子ども家庭部幼保運営課
	施設名	引佐保育園			所管課	施設	子ども家庭部幼保運営課
	人員数	正規職員(人)	14	会計年度任用職員(人)	7	再任用(人)	—
	複合施設	—					
施設運営分析	関連政策名	幼児教育・保育施策の推進と施設の管理運営					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		保育を必要とする乳児・幼児の保育を行う。					
		主な業務内容	子ども・子育て支援法第27条第1項に規定する特定教育・保育等				
		主な利用者	入所している児童、保育士等				
		設置目的の継続性・妥当性					
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	一定の入所希望があり、需要がある。				
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測	一定の入所希望者が見込まれる。				
	特記事項	—					
	主な事業	事業名・開催回数(2023)		年度	事業費(千円)	実施状況	
					のべ募集人員	参加者数	
		事業①	—	2023	—	—	—
			—	2022	—	—	—
			—	2021	—	—	—
		事業②	—	2023	—	—	—
—			2022	—	—	—	
—			2021	—	—	—	
事業③		—	2023	—	—	—	
		—	2022	—	—	—	
		—	2021	—	—	—	
事業④		—	2023	—	—	—	
	—	2022	—	—	—		
	—	2021	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	施設の経年劣化と計画的な施設改修。					
	対応策	今後の保育ニーズや施設の劣化度、将来的な認定こども園への移行などを見据え、優先順位付けによる計画的な長寿命化・改修を実施していく。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
		管理主体変更	—	—	—	—	
		代替サービス	—	—	—	—	
		統廃合	—	—	—	—	
	複合化	—	—	—	—		
	広域化	—	—	—	—		
民活導入	—						

参考指標	項目	2023	2022	2021	項目	2023	2022	2021
	行政コスト/面積(円)	209,666	197,517	217,131	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	1,297,600	1,222,411	1,343,800
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
	品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)	供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)						
(縦軸)利用状況、前年収支比等による評価	建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸) ※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。				利用状況等による評価(横軸)			
	参考 公共施設等総合管理計画(令和3年4月改訂)より抜粋	利用者の圏域毎の方向性	地元や周辺住民が生涯学習やレクリエーションの拠点として利用している施設は、地域の実情を踏まえた上で、サービス提供の充実や維持管理コストの縮減、利用環境の向上のバランスを図りつつ、協働センターやふれあいセンターなどの地区の中心となる施設を拠点施設として位置づけ、他の施設機能の複合化や多目的利用、公共空間の積極的な活用を進めるとともに、民間ノウハウの活用による運営の拡大や長寿命化に取り組めます。小中学校や保育園・幼稚園は、別途、利用用途別分類によるものとし、それ以外の施設は、利用団体への管理主体変更や他施設への複合化を進めます。					
個別方針	利用用途別分類毎の方向性	保育園については、待機児童の解消のため、市立保育園の新設や拡充ではなく、民間保育園の施設整備を推進してきました。 幼稚園については、園児数が減少傾向にある中、教育環境の向上を図るために、幼稚園の統廃合を行ってきました。 今後、当面は保育ニーズが高い水準で推移していることから、施設の計画的な予防保全に努め、中期的には保育ニーズと民間施設によるサービス提供の状況を踏まえ、市全体のバランスを考慮し、配置を検討していきます。 長期的に見込まれる超過した供給量の調整は、全市一律の基準ではなく地域性を考慮しながら慎重に検討し、地域や保護者の意向を確認する中で幼稚園・保育園の再編により実施し、園児数減少下においても、質の高い幼児教育・保育の提供を実現していきます。						
	1資産の見直し	統廃合	—	—	—	—	—	
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	
当面は、計画的な保全に努めるとともに、2023年6月施行の「浜松市立幼稚園・保育園の適正化等に関する方針」に基づき、地域の保育ニーズや園児数、民間施設によるサービス提供の状況などを踏まえ、保護者や地域の意向を確認しながら、必要に応じて、統廃合や認定こども園化を検討する。								

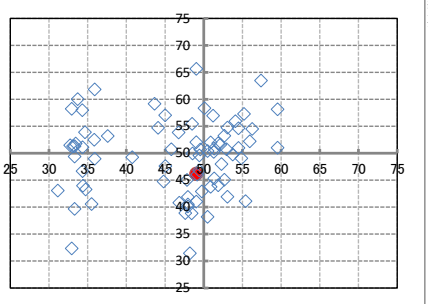
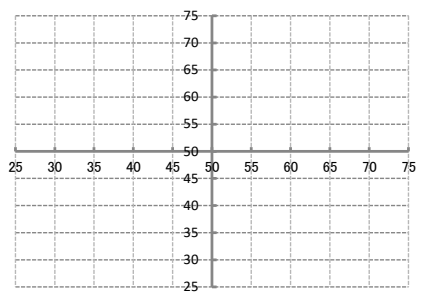
リストNo		08-020	施設コード	00999	
利用用途別分類(施設分類)		保育園・幼稚園			
施設名		三ヶ日保育園			
所在(町名・番地)		浜名区三ヶ日町三ヶ日811-5			
利用者の圏域別分類等		生活		非中山間地域	
財産区分		行政財産	公共用財産	その他施設	
所管課	本庁	こども家庭部幼保運営課		課長名	大橋 泰仁
	施設	こども家庭部幼保運営課		課長名	大橋 泰仁
設置根拠(法)		児童福祉法第35条第3項			
条例		浜松市立保育所条例			
設置目的		保育を必要とする乳児・幼児の保育を行う。			
主な利用者		入所している児童、保育士等			
運営形態		直営			
指定管理または 包括管理委託等の期間		～			
管理者名		—			
開館時間		—			
建物情報	総延床面積	970.26	土地情報	土地面積	3,544.25
	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造		うち所有面積	3,544.25
	地上階数(主要建物)	2			
	耐震性能(Is値)(主要建物)	1.40			
	耐震工事(主要建物)	有		うち借地面積	0.00
	建築年月日(主要建物)	1981/4/1			
	経過年数(主要建物)	43		代表地目(現況地目)	宅地
用途地域		第一種住居地域			
区分		建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
設置事業費		—	—	—	
財源	国・県	—	—	—	
	寄付金	—	—	—	
	その他	—	—	—	
	市債	—	—	—	
	一般財源	—	—	—	
特記事項	—				



項目		2023	2022	2021
収入（千円）	使用料・手数料	7,904	9,237	11,028
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	2,582	2,458	2,221
	収入計（A）	10,486	11,695	13,249
支出（千円）	人件費	131,173	133,150	130,864
	物件費（委託料）	1,401	1,766	942
	維持補修費（修繕費）	1,086	611	263
	物件費（光熱水費）	2,651	3,153	2,831
	物件費（借地料）	0	0	0
	支出計（B）	136,311	138,680	134,900
行政コスト（B－A）		125,825	126,985	121,651
収支前年比		99.09	104.38	101.96
（参考）指定管理料		0	0	0
（参考）減価償却費		2,882	2,882	2,882
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	120	120	120
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	6	6	6
	生徒数	93	99	99
B S 情 報	有形固定資産（千円）			
	土地	建物	その他	
	160,849	9,955		—

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
	2022	大規模改修工事	155,958			
	2022	耐震補強工事	67,850			
	2007	配管改修工事	5,366			
	2006	下水道切替工事	4,095			
近隣施設						
同分類	No	施設名	圏域種別		距離(km)	
その他の分類	13-057	大苗代団地	地域		0.3	
	15-068	三ヶ日西小学校	生活		0.4	
	03-013	三ヶ日文化ホール	地域		0.5	
	14-081	三ヶ日第1分団	コミュニティ		0.5	
	13-055	小深田団地	地域		0.5	
	18-006	三ヶ日資材倉庫	地域		0.5	
	01-018	三ヶ日支所	地域		0.6	
	21-003	三ヶ日斎場	地域		0.6	
施設周辺地図情報						

基本情報	リストNo	08-020	施設コード	00999	所管課	本庁	子ども家庭部幼保運営課		
	施設名	ミケ日保育園			所管課	施設	子ども家庭部幼保運営課		
	人員数	正規職員(人)	13	会計年度任用職員(人)	11	再任用(人)	1		
	複合施設	—							
施設運営分析	関連政策名	幼児教育・保育施策の推進と施設の管理運営							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		保育を必要とする乳児・幼児の保育を行う。							
		主な業務内容	子ども・子育て支援法第27条第1項に規定する特定教育・保育等						
		主な利用者	入所している児童、保育士等						
		設置目的の継続性・妥当性							
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	一定の入所希望があり、需要がある。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測	一定の入所希望者が見込まれる。							
	特記事項	—							
	主な事業	事業名・開催回数(2023)		年度	事業費(千円)	実施状況			
						のべ募集人員	参加者数		
		事業①	—	2023	—	—	—	—	
			—	2022	—	—	—	—	
			—	2021	—	—	—	—	
		事業②	—	2023	—	—	—	—	
—			2022	—	—	—	—		
—			2021	—	—	—	—		
事業③		—	2023	—	—	—	—		
		—	2022	—	—	—	—		
		—	2021	—	—	—	—		
事業④		—	2023	—	—	—	—		
	—	2022	—	—	—	—			
	—	2021	—	—	—	—			
施設に関する課題等(ハード面から)									
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	施設の老朽化と計画的な施設改修。							
	対応策	今後の保育ニーズや施設の老朽化度、将来的な認定こども園への移行などを見据え、優先順位付けによる計画的な長寿命化・改修を実施していく。							
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄			
		廃止	—	—	—	—			
		民間移管	—	—	—	—			
		管理主体変更	—	—	—	—			
		代替サービス	—	—	—	—			
		統廃合	—	—	—	—			
	複合化	—	—	—	—				
	広域化	—	—	—	—				
民活導入	—								

参考指標	項目	2023	2022	2021	項目	2023	2022	2021	
	行政コスト/面積(円)	129,682	130,877	125,380	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	1,048,542	1,058,208	1,013,758	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
	品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)				供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)				
(縦軸)利用状況、前年収支比率等による評価					(縦軸)前年収支比率、市負担額1㎡あたり等による評価				
	建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸) ※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。					利用状況等による評価(横軸)			
参考	利用者の圏域毎の方向性	地元や周辺住民が生涯学習やレクリエーションの拠点として利用している施設は、地域の実情を踏まえた上で、サービス提供の充実や維持管理コストの縮減、利用環境の向上のバランスを図りつつ、協働センターやふれあいセンターなどの地区の中心となる施設を拠点施設として位置づけ、他の施設機能の複合化や多目的利用、公共空間の積極的な活用を進めるとともに、民間ノウハウの活用による運営の拡大や長寿命化に取り組めます。小中学校や保育園・幼稚園は、別途、利用用途別分類によるものとし、それ以外の施設は、利用団体への管理主体変更や他施設への複合化を進めます。							
	利用用途別分類毎の方向性	保育園については、待機児童の解消のため、市立保育園の新設や拡充ではなく、民間保育園の施設整備を推進してきました。幼稚園については、園児数が減少傾向にある中、教育環境の向上を図るために、幼稚園の統廃合を行ってきました。今後、当面は保育ニーズが高い水準で推移していることから、施設の計画的な予防保全に努め、中期的には保育ニーズと民間施設によるサービス提供の状況を踏まえ、市全体のバランスを考慮し、配置を検討していきます。長期的に見込まれる超過した供給量の調整は、全市一律の基準ではなく地域性を考慮しながら慎重に検討し、地域や保護者の意向を確認する中で幼稚園・保育園の再編により実施し、園児数減少下においても、質の高い幼児教育・保育の提供を実現していきます。							
個別方針	1資産の見直し	統廃合	—	—	—	—	—	—	
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	—	
当面は、計画的な保全に努めるとともに、2023年6月施行の「浜松市立幼稚園・保育園の適正化等に関する方針」に基づき、地域の保育ニーズや園児数、民間施設によるサービス提供の状況などを踏まえ、保護者や地域の意向を確認しながら、必要に応じて、統廃合や認定こども園化を検討する。									

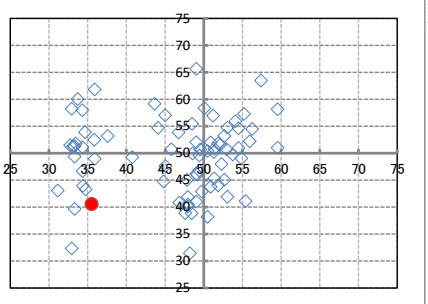
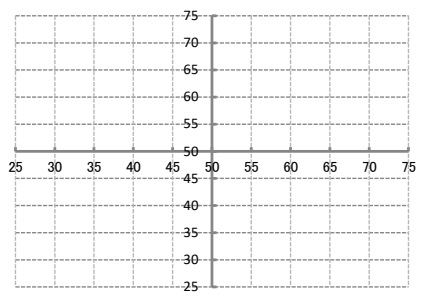
リストNo		08-021	施設コード	01016	
利用用途別分類(施設分類)		保育園・幼稚園			
施設名		三方原保育園			
所在(町名・番地)		中央区東三方町21-1			
利用者の圏域別分類等		生活		非中山間地域	
財区分		行政財産	公共用財産	その他施設	
所管課	本庁	こども家庭部幼保運営課		課長名	大橋 泰仁
	施設	こども家庭部幼保運営課		課長名	大橋 泰仁
設置根拠(法)		児童福祉法第35条第3項			
条例		浜松市立保育所条例			
設置目的		保育を必要とする乳児・幼児の保育を行う。			
主な利用者		入所している児童、保育士等			
運営形態		直営			
指定管理または 包括管理委託等の期間		～			
管理者名		—			
開館時間		—			
建物情報	総延床面積	619.92	土地情報	土地面積	1,673.00
	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造		うち所有面積	1,327.00
	地上階数(主要建物)	2			
	耐震性能(Is値)(主要建物)	1.33			
	耐震工事(主要建物)	—			
	建築年月日(主要建物)	1982/4/1			
	経過年数(主要建物)	42			
				代表地目(現況地目)	
用途地域		市街化調整区域			
区分		建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
設置事業費		—	—	—	
財源	国・県	—	—	—	
	寄付金	—	—	—	
	その他	—	—	—	
	市債	—	—	—	
	一般財源	—	—	—	
特記事項	—				



項目		2023	2022	2021
収入 (千円)	使用料・手数料	9,284	8,485	9,020
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	2,430	2,249	2,517
	収入計(A)	11,714	10,734	11,537
支出 (千円)	人件費	118,700	109,155	125,653
	物件費(委託料)	708	1,495	648
	維持補修費(修繕費)	671	1,460	481
	物件費(光熱水費)	2,208	2,413	2,067
	物件費(借地料)	86	86	86
	支出計(B)	122,373	114,609	128,935
行政コスト(BーA)		110,659	103,875	117,398
収支前年比		106.53	88.48	98.28
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		3,534	3,534	3,534
利用 状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	110	110	110
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	6	6	6
	生徒数	83	80	87
B S 情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	72	15,742	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
	2019	浜松市立三方原保育園屋上防水改修工事	8,272			
	2011	空調設備改修工事	12,564			
	2008	下水道切替工事	3,036			
近隣施設						
同分類	No	施設名	圏域種別		距離(km)	
	08-051	初生幼稚園	生活		0.7	
	08-050	三方原幼稚園	生活		1.4	
	08-057	豊岡幼稚園	生活		1.5	
その他の分類	01-020	中央土木整備事務所(三方原)	地域		0.2	
	16-005	教育センター	市域		0.4	
	14-021	中消防署曳馬野出張所	地域		0.7	
	07-049	はつおい放課後児童会	生活		0.7	
	15-070	初生小学校	生活		0.7	
	05-038	半田山グラウンドトイレ	小規模等		1.0	
	01-013	北部収集窓口センター	地域		1.1	
	03-050	三方原協働センター	生活		1.2	
施設周辺地図情報						

基本情報	リストNo	08-021	施設コード	01016	所管課	本庁	子ども家庭部幼保運営課		
	施設名	三方原保育園			所管課	施設	子ども家庭部幼保運営課		
	人員数	正規職員(人)	11	会計年度任用職員(人)	9	再任用(人)	2		
	複合施設	—							
施設運営分析	関連政策名	幼児教育・保育施策の推進と施設の管理運営							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		保育を必要とする乳児・幼児の保育を行う。							
		主な業務内容	子ども・子育て支援法第27条第1項に規定する特定教育・保育等						
		主な利用者	入所している児童、保育士等						
		設置目的の継続性・妥当性							
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	一定の入所希望があり、需要がある。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測	一定の入所希望者が見込まれる。							
	特記事項	—							
	主な事業	事業名・開催回数(2023)		年度	事業費(千円)	実施状況			
						のべ募集人員	参加者数		
		事業①	—	2023	—	—	—		
			—	2022	—	—	—		
			—	2021	—	—	—		
		事業②	—	2023	—	—	—		
—			2022	—	—	—			
—			2021	—	—	—			
事業③		—	2023	—	—	—			
		—	2022	—	—	—			
		—	2021	—	—	—			
事業④		—	2023	—	—	—			
	—	2022	—	—	—				
	—	2021	—	—	—				
施設に関する課題等(ハード面から)									
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	施設の老朽化と計画的な施設改修。							
	対応策	今後の保育ニーズや施設の老朽化度、将来的な認定こども園への移行などを見据え、優先順位付けによる計画的な長寿命化・改修を実施していく。							
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄			
		廃止	—	—	—	—			
		民間移管	—	—	—	—			
		管理主体変更	—	—	—	—			
		代替サービス	—	—	—	—			
		統廃合	—	—	—	—			
	複合化	—	—	—	—				
	広域化	—	—	—	—				
民活導入	—								

参考指標	項目	2023	2022	2021	項目	2023	2022	2021
	行政コスト/面積(円)	178,505	167,562	189,376	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	1,005,991	944,318	1,067,255
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
	品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)					
(縦軸)利用状況、前年収支比等による評価								
	※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。							
参考	利用者の圏域毎の方向性	地元や周辺住民が生涯学習やレクリエーションの拠点として利用している施設は、地域の実情を踏まえた上で、サービス提供の充実や維持管理コストの縮減、利用環境の向上のバランスを図りつつ、協働センターやふれあいセンターなどの地区の中心となる施設を拠点施設として位置づけ、他の施設機能の複合化や多目的利用、公共空間の積極的な活用を進めるとともに、民間ノウハウの活用による運営の拡大や長寿命化に取り組めます。小中学校や保育園・幼稚園は、別途、利用用途別分類によるものとし、それ以外の施設は、利用団体への管理主体変更や他施設への複合化を進めます。						
	利用用途別分類毎の方向性	保育園については、待機児童の解消のため、市立保育園の新設や拡充ではなく、民間保育園の施設整備を推進してきました。幼稚園については、園児数が減少傾向にある中、教育環境の向上を図るために、幼稚園の統廃合を行ってきました。今後、当面は保育ニーズが高い水準で推移していることから、施設の計画的な予防保全に努め、中期的には保育ニーズと民間施設によるサービス提供の状況を踏まえ、市全体のバランスを考慮し、配置を検討していきます。長期的に見込まれる超過した供給量の調整は、全市一律の基準ではなく地域性を考慮しながら慎重に検討し、地域や保護者の意向を確認する中で幼稚園・保育園の再編により実施し、園児数減少下においても、質の高い幼児教育・保育の提供を実現していきます。						
個別方針	1資産の見直し	統廃合	—	—	—	—	—	
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	
当面は、計画的な保全に努めるとともに、2023年6月施行の「浜松市立幼稚園・保育園の適正化等に関する方針」に基づき、地域の保育ニーズや園児数、民間施設によるサービス提供の状況などを踏まえ、保護者や地域の意向を確認しながら、必要に応じて、統廃合や認定こども園化を検討する。								

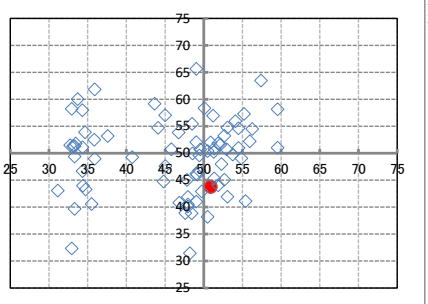
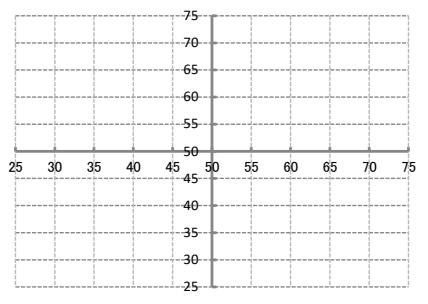
リストNo		08-022		施設コード		02032		
利用用途別分類(施設分類)		保育園・幼稚園						
施設名		都筑保育園						
所在(町名・番地)		浜名区三ヶ日町都筑1789-6						
利用者の圏域別分類等		生活			非中山間地域			
財産区分		行政財産		公共用財産		その他施設		
所管課	本庁	こども家庭部幼保運営課			課長名	大橋 泰仁		
	施設	こども家庭部幼保運営課			課長名	大橋 泰仁		
設置根拠(法)		児童福祉法第35条第3項						
条例		浜松市立保育所条例						
設置目的		保育を必要とする乳児・幼児の保育を行う。						
主な利用者		入所している児童、保育士等						
運営形態		直営						
指定管理または 包括管理委託等の期間		～						
管理者名		—						
開館時間		—						
建物情報	総延床面積	767.06		土地情報	土地面積	2,291.21		
	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造			うち所有面積	2,291.21		
	地上階数(主要建物)	2				うち借地面積	0.00	
	耐震性能(1s値)(主要建物)	新					代表地目(現況地目)	宅地
	耐震工事(主要建物)	-			宅地			
	建築年月日(主要建物)	1983/4/1						
	経過年数(主要建物)	41						
用途地域		第一種住居地域						
区分		建設事業費(千円)		土地取得事業費(千円)		計		
設置事業費		—		—		—		
財源	国・県	—		—		—		
	寄付金	—		—		—		
	その他	—		—		—		
	市債	—		—		—		
	一般財源	—		—		—		
特記事項	—							



項目		2023	2022	2021
収入 (千円)	使用料・手数料	3,959	3,348	5,618
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	1,733	1,848	1,509
	収入計(A)	5,692	5,196	7,127
支出 (千円)	人件費	103,937	95,293	94,623
	物件費(委託料)	1,451	1,761	927
	維持補修費(修繕費)	582	640	323
	物件費(光熱水費)	2,123	2,345	1,921
	物件費(借地利料)	0	0	0
	支出計(B)	108,093	100,039	97,794
行政コスト(B-A)		102,401	94,843	90,667
収支前年比		107.97	104.61	88.16
(参考) 指定管理料		0	0	0
(参考) 減価償却費		4,021	4,021	4,021
利用 状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	90	90	90
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	6	6	6
	生徒数	54	59	67
B S 情 報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	93,351	25,534	—	

主な 改修 履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
	2015	下水道切替工事	7,110			
	2010	屋上防水改修工事	4,410			
近隣施設						
同 分 類	No	施設名	圏域種別		距離(km)	
その 他 の 分 類	07-056	三ヶ日東放課後児童会	生活		0.7	
	15-061	三ヶ日東小学校	生活		0.7	
	14-082	三ヶ日第4分団	コミュニティ		0.9	
	05-016	三ヶ日B&G海洋センター	地域		1.1	
	15-130	三ヶ日中学校	生活		1.8	
	05-042	三ヶ日運動場管理棟、トイレ	小規模等		1.8	
	14-020	北消防署三ヶ日出張所	地域		1.8	
	18-065	旧三ヶ日保健センター別館	地域		1.9	
施設周辺地図情報						
						

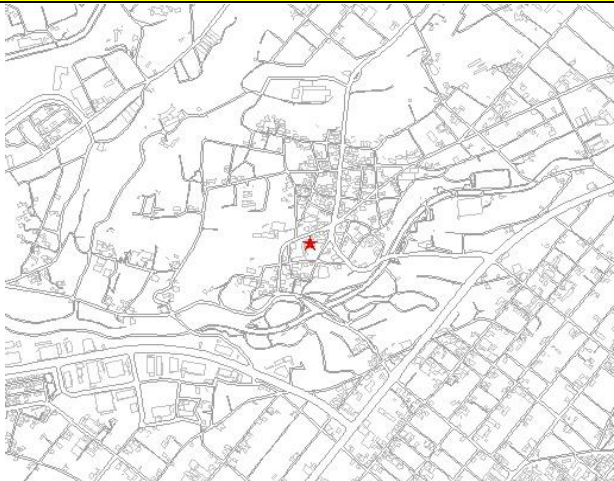
基本情報	リストNo	08-022	施設コード	02032	所管課	本庁	子ども家庭部幼保運営課		
	施設名	都筑保育園			所管課	施設	子ども家庭部幼保運営課		
	人員数	正規職員(人)	11	会計年度任用職員(人)	8	再任用(人)	—		
	複合施設	—							
施設運営分析	関連政策名	幼児教育・保育施策の推進と施設の管理運営							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		保育を必要とする乳児・幼児の保育を行う。							
		主な業務内容	子ども・子育て支援法第27条第1項に規定する特定教育・保育等						
		主な利用者	入所している児童、保育士等						
		設置目的の継続性・妥当性							
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	一定の入所希望があり、需要がある。						
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測	一定の入所希望者が見込まれる。						
	特記事項	—							
	主な事業	事業名・開催回数(2023)			年度	事業費(千円)	実施状況		
							のべ募集人員	参加者数	
		事業①	—	2023	—	—	—	—	
			—	2022	—	—	—	—	
			—	2021	—	—	—	—	
		事業②	—	2023	—	—	—	—	
—			2022	—	—	—	—		
—			2021	—	—	—	—		
事業③		—	2023	—	—	—	—		
		—	2022	—	—	—	—		
		—	2021	—	—	—	—		
事業④		—	2023	—	—	—	—		
	—	2022	—	—	—	—			
	—	2021	—	—	—	—			
施設に関する課題等(ハード面から)									
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	施設の老朽化と計画的な施設改修。							
	対応策	今後の保育ニーズや施設の老朽化度、将来的な認定こども園への移行などを見据え、優先順位付けによる計画的な長寿命化・改修を実施していく。							
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄			
		廃止	—	—	—	—			
		民間移管	—	—	—	—			
		管理主体変更	—	—	—	—			
		代替サービス	—	—	—	—			
		統廃合	—	—	—	—			
	複合化	—	—	—	—				
	広域化	—	—	—	—				
民活導入	—								

参考指標	項目	2023	2022	2021	項目	2023	2022	2021	
	行政コスト/面積(円)	133,498	123,645	118,201	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	1,137,789	1,053,811	1,007,411	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
	品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)				供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)				
(縦軸)利用状況、前年収支比等による評価					(縦軸)前年収支比、市負担額1㎡あたり等による評価				
	建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸) ※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。					利用状況等による評価(横軸)			
参考	利用者の圏域毎の方向性	地元や周辺住民が生涯学習やレクリエーションの拠点として利用している施設は、地域の実情を踏まえた上で、サービス提供の充実や維持管理コストの縮減、利用環境の向上のバランスを図りつつ、協働センターやふれあいセンターなどの地区の中心となる施設を拠点施設として位置づけ、他の施設機能の複合化や多目的利用、公共空間の積極的な活用を進めるとともに、民間ノウハウの活用による運営の拡大や長寿命化に取り組めます。小中学校や保育園・幼稚園は、別途、利用用途別分類によるものとし、それ以外の施設は、利用団体への管理主体変更や他施設への複合化を進めます。							
	利用用途別分類毎の方向性	保育園については、待機児童の解消のため、市立保育園の新設や拡充ではなく、民間保育園の施設整備を推進してきました。幼稚園については、園児数が減少傾向にある中、教育環境の向上を図るために、幼稚園の統廃合を行ってきました。今後、当面は保育ニーズが高い水準で推移していることから、施設の計画的な予防保全に努め、中期的には保育ニーズと民間施設によるサービス提供の状況を踏まえ、市全体のバランスを考慮し、配置を検討していきます。長期的に見込まれる超過した供給量の調整は、全市一律の基準ではなく地域性を考慮しながら慎重に検討し、地域や保護者の意向を確認する中で幼稚園・保育園の再編により実施し、園児数減少下においても、質の高い幼児教育・保育の提供を実現していきます。							
個別方針	1資産の見直し	統廃合	—	—	—	—	—	—	
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	—	
当面は、計画的な保全に努めるとともに、2023年6月施行の「浜松市立幼稚園・保育園の適正化等に関する方針」に基づき、地域の保育ニーズや園児数、民間施設によるサービス提供の状況などを踏まえ、保護者や地域の意向を確認しながら、必要に応じて、統廃合や認定こども園化を検討する。									

リストNo		08-024		施設コード		00407		
利用用途別分類(施設分類)		保育園・幼稚園						
施設名		花川幼稚園						
所在(町名・番地)		中央区花川町1908-1						
利用者の圏域別分類等		生活			非中山間地域			
財産区分		行政財産		公共用財産		学校		
所管課	本庁	こども家庭部幼保運営課			課長名	大橋 泰仁		
	施設	こども家庭部幼保運営課			課長名	大橋 泰仁		
設置根拠(法)		学校教育法第2条第1項						
条例		浜松市立幼稚園条例						
設置目的		義務教育及びその後の教育の基礎を培うものとして、幼児を保育し、幼児の健やかな成長のために適当な環境を与えて、その心身の発達を助長する。						
主な利用者		入園している園児、教職員						
運営形態		直営						
指定管理または包括管理委託等の期間		～						
管理者名		—						
開館時間		—						
建物情報	総延床面積	379.25		土地情報	土地面積	2,572.48		
	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造			うち所有面積	2,572.48		
	地上階数(主要建物)	1				うち借地面積	0.00	
	耐震性能(Is値)(主要建物)	1.54						
	耐震工事(主要建物)	—						
	建築年月日(主要建物)	1978/4/1			代表地目(現況地目)		学校用地	
	経過年数(主要建物)	46						
用途地域		市街化調整区域						
区分		建設事業費(千円)		土地取得事業費(千円)		計		
設置事業費		—		—		—		
財源	国・県	—		—		—		
	寄付金	—		—		—		
	その他	—		—		—		
	市債	—		—		—		
	一般財源	—		—		—		
特記事項	—							



項目		2023	2022	2021
収入（千円）	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	5	5	5
	収入計（A）	5	5	5
支出（千円）	人件費	17,566	23,162	25,923
	物件費（委託料）	233	262	316
	維持補修費（修繕費）	482	794	909
	物件費（光熱水費）	515	572	632
	物件費（借地料）	0	0	0
	支出計（B）	18,796	24,790	27,780
行政コスト（B－A）		18,791	24,785	27,775
収支前年比		75.82	89.23	97.68
（参考）指定管理料		0	0	0
（参考）減価償却費		1,466	1,466	1,466
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	30	30	30
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	2	2	2
	生徒数	4	7	8
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	12,822	951	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
	2013	屋上防水工事	2,566			
近隣施設						
同分類	No	施設名	圏域種別	距離(km)		
	08-001	花川保育園	生活	1.1		
その他の分類	14-040	浜松第28分団	コミュニティ	0.0		
	15-001	花川小学校	生活	0.1		
	07-012	北星児童館	生活	0.2		
	03-079	北星会館	コミュニティ	0.2		
	13-019	花川団地改良住宅	地域	0.3		
	05-005	花川運動公園庭球場	市域	0.4		
	07-017	みずほ放課後児童会	生活	1.5		
	15-019	瑞穂小学校	生活	1.5		
施設周辺地図情報						
						

基本情報	リストNo	08-024	施設コード	00407	所管課	本庁	こども家庭部幼保運営課		
	施設名	花川幼稚園			施設	こども家庭部幼保運営課			
	人員数	正規職員(人)	2	会計年度任用職員(人)	1	再任用(人)	—		
	複合施設	—							
施設運営分析	関連政策名	幼児教育・保育施策の推進と施設の管理運営							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		義務教育及びその後の教育の基礎を培うものとして、幼児を保育し、幼児の健やかな成長のために適当な環境を与えて、その心身の発達を助長する。							
		主な業務内容	学校教育法第23条及び第24条に規定する幼児教育等						
		主な利用者	入園している園児、教職員						
		設置目的の継続性・妥当性							
			設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		少子化などにより園児数は減少傾向にあるが、一定の入園希望があり、需要がある。				
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測		少子化などにより園児数の減少が予想されるが、一定の入園希望者が見込まれる。					
		特記事項		—					
	主な事業		事業名・開催回数(2023)			年度	事業費(千円)	実施状況	
								のべ募集人員	参加者数
		事業①	—			2023	—	—	—
						2022	—	—	—
						2021	—	—	—
事業②		—			2023	—	—	—	
					2022	—	—	—	
					2021	—	—	—	
事業③		—			2023	—	—	—	
					2022	—	—	—	
					2021	—	—	—	
事業④		—			2023	—	—	—	
					2022	—	—	—	
				2021	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)									
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	施設の老朽化と計画的な施設改修。							
	対応策	今後の保育ニーズや施設の老朽化度などを踏まえ、優先順位付けによる計画的な長寿命化・改修を実施していく。							
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄			
		廃止	—	—	—	—			
		民間移管	—	—	—	—			
		管理主体変更	—	—	—	—			
		代替サービス	—	—	—	—			
		統廃合	—	—	—	—			
		複合化	—	—	—	—			
	広域化	—	—	—	—				
民活導入	—								

項目				項目				
参考指標	行政コスト/面積(円)	2023	2022	2021	1人当たりのコスト(円)	2023	2022	2021
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	626,367	826,167	925,833
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)

供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)

縦軸
利用状況・前年収支比率等による評価

建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸)

縦軸
前年収支比率・市負担額1㎡あたり等による評価

利用状況等による評価(横軸)

※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

参考
公共施設等総合管理計画（令和3年4月改訂）より抜粋

利用者の圏域毎の方向性

利用用途別分類毎の方向性

地元や周辺住民が生涯学習やレクリエーションの拠点として利用している施設は、地域の実情を踏まえた上で、サービス提供の充実や維持管理コストの縮減、利用環境の向上のバランスを図りつつ、協働センターやふれあいセンターなどの地区の中心となる施設を拠点的施設として位置づけ、他の施設機能の複合化や多目的利用、公共空間の積極的な活用を進めるとともに、民間ノウハウの活用による運営の拡大や長寿命化に取り組みます。小中学校や保育園・幼稚園は、別途、利用用途別分類によるものとし、それ以外の施設は、利用団体への管理主体変更や他施設への複合化を進めます。

保育園については、待機児童の解消のため、市立保育園の新設や拡充ではなく、民間保育園の施設整備を推進してきました。
幼稚園については、園児数が減少傾向にある中、教育環境の向上を図るために、幼稚園の統廃合を行ってきました。
今後、当面は保育ニーズが高い水準で推移していることから、施設の計画的な予防保全に努め、中期的には保育ニーズと民間施設によるサービス提供の状況を踏まえ、市全体のバランスを考慮し、配置を検討していきます。
長期的に見込まれる超過した供給量の調整は、全市一律の基準ではなく地域性を考慮しながら慎重に検討し、地域や保護者の意向を確認する中で幼稚園・保育園の再編により実施し、園児数減少下においても、質の高い幼児教育・保育の提供を実現していきます。

個別方針	1資産の見直し	統廃合	—	—	—	—	—
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—

当面は、計画的な保全に努めるとともに、2023年6月施行の「浜松市立幼稚園・保育園の適正化等に関する方針」に基づき、地域の保育ニーズや園児数、民間施設によるサービス提供の状況などを踏まえ、保護者や地域の意向を確認しながら、必要に応じて、統廃合などを検討する。

リストNo		08-025	施設コード	00433	
利用用途別分類(施設分類)		保育園・幼稚園			
施設名		笠井幼稚園			
所在(町名・番地)		中央区笠井町478-1			
利用者の圏域別分類等		生活		非中山間地域	
財産区分		行政財産	公共用財産	学校	
所管課	本庁	こども家庭部幼保運営課		課長名	大橋 泰仁
	施設	こども家庭部幼保運営課		課長名	大橋 泰仁
設置根拠(法)		学校教育法第2条第1項			
条例		浜松市立幼稚園条例			
設置目的		義務教育及びその後の教育の基礎を培うものとして、幼児を保育し、幼児の健やかな成長のために適当な環境を与えて、その心身の発達を助長する。			
主な利用者		入園している園児、教職員			
運営形態		直営			
指定管理または 包括管理委託等の期間		～			
管理者名		—			
開館時間		—			
建物情報	総延床面積	1,191.00	土地情報	土地面積	2,840.08
	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造		うち所有面積	2,840.08
	地上階数(主要建物)	2			
	耐震性能(1s値)(主要建物)	新			
	耐震工事(主要建物)	—		うち借地面積	0.00
	建築年月日(主要建物)	2002/2/1			
	経過年数(主要建物)	22		代表地目(現況地目)	学校用地
用途地域		第一種住居地域			
区分		建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
設置事業費		—	—	—	
財源	国・県	—	—	—	
	寄付金	—	—	—	
	その他	—	—	—	
	市債	—	—	—	
	一般財源	—	—	—	
特記事項	—				



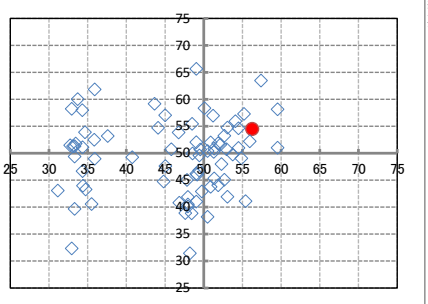
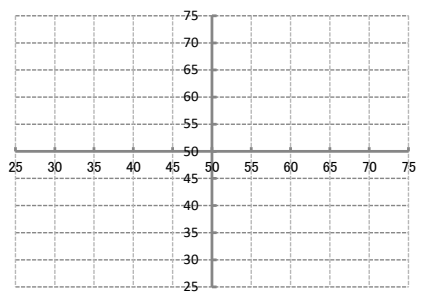
項目		2023	2022	2021
収入（千円）	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	9	9	9
	収入計（A）	9	9	9
支出（千円）	人件費	46,129	47,877	47,778
	物件費（委託料）	296	312	280
	維持補修費（修繕費）	597	1,911	95
	物件費（光熱水費）	892	1,047	1,019
	物件費（借地料）	0	0	0
	支出計（B）	47,914	51,147	49,172
行政コスト（B－A）		47,905	51,138	49,163
収支前年比		93.68	104.02	113.66
（参考）指定管理料		0	0	0
（参考）減価償却費		5,548	5,548	5,548
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	80	80	80
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	3	3	3
	生徒数	45	55	48
B S 情 報	有形固定資産（千円）			
	土地	建物		その他
	104,037	127,840		—

主な 改修 履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)

近隣施設				
	No	施設名	圏域種別	距離(km)
同 分 類	08-010	笠井保育園	生活	0.6
	08-027	豊西幼稚園	生活	1.0
	08-070	北浜南幼稚園	生活	1.1
	08-028	万斛幼稚園	生活	2.0
そ の 他 の 分 類	07-019	かさいこ第2放課後児童会	生活	0.0
	15-027	笠井小学校	生活	0.0
	07-018	かさいこ放課後児童会	生活	0.0
	14-044	浜松第22分団	コミュニティ	0.1
	15-110	笠井中学校	生活	0.2
	03-034	笠井協働センター	生活	0.2
	15-033	豊西小学校	生活	0.9
	03-084	恒武会館	コミュニティ	0.9

施設周辺地図情報	

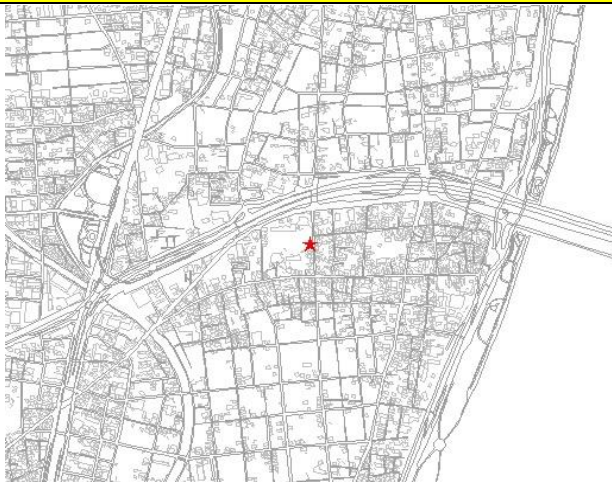
基本情報	リストNo	08-025	施設コード	00433	所管課	本庁	子ども家庭部幼保運営課	
	施設名	笠井幼稚園			所管課	施設	子ども家庭部幼保運営課	
	人員数	正規職員(人)	6	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—	
	複合施設	—						
施設運営分析	関連政策名	幼児教育・保育施策の推進と施設の管理運営						
	設置の妥当性	設置目的(再掲)						
		義務教育及びその後の教育の基礎を培うものとして、幼児を保育し、幼児の健やかな成長のために適当な環境を与えて、その心身の発達を助長する。						
		主な業務内容	学校教育法第23条及び第24条に規定する幼児教育等					
		主な利用者	入園している園児、教職員					
		設置目的の継続性・妥当性						
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	少子化などにより園児数は減少傾向にあるが、一定の入園希望があり、需要がある。					
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測	少子化などにより園児数の減少が予想されるが、一定の入園希望者が見込まれる。						
	特記事項	—						
	主な事業		事業名・開催回数(2023)		年度	事業費(千円)	実施状況	
							のべ募集人員	参加者数
		事業①	—		2023	—	—	—
					2022	—	—	—
					2021	—	—	—
		事業②	—		2023	—	—	—
				2022	—	—	—	
				2021	—	—	—	
事業③		—		2023	—	—	—	
				2022	—	—	—	
				2021	—	—	—	
事業④		—		2023	—	—	—	
			2022	—	—	—		
			2021	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)								
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	施設の経年劣化と計画的な施設改修。						
	対応策	今後の保育ニーズや施設の劣化度などを踏まえ、優先順位付けによる計画的な長寿化・改修を実施していく。						
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄		
		廃止	—	—	—	—		
		民間移管	—	—	—	—		
		管理主体変更	—	—	—	—		
		代替サービス	—	—	—	—		
		統廃合	—	—	—	—		
	複合化	—	—	—	—			
	広域化	—	—	—	—			
民活導入	—							

参考指標	項目	2023	2022	2021	項目	2023	2022	2021	
	行政コスト/面積(円)	40,223	42,937	41,279	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	598,813	639,225	614,538	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
	品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)				供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)				
(縦軸)利用状況、前年収支比率等による評価					(縦軸)前年収支比率、市負担額1㎡あたり等による評価				
	建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸) ※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。					利用状況等による評価(横軸)			
参考 公共施設等総合管理計画(令和3年4月改訂)より抜粋	利用者の 圏域毎の 方向性	地元や周辺住民が生涯学習やレクリエーションの拠点として利用している施設は、地域の実情を踏まえた上で、サービス提供の充実や維持管理コストの縮減、利用環境の向上のバランスを図りつつ、協働センターやふれあいセンターなどの地区の中心となる施設を拠点施設として位置づけ、他の施設機能の複合化や多目的利用、公共空間の積極的な活用を進めるとともに、民間ノウハウの活用による運営の拡大や長寿化に取り組めます。小中学校や保育園・幼稚園は、別途、利用用途別分類によるものとし、それ以外の施設は、利用団体への管理主体変更や他施設への複合化を進めます。							
	利用用途別分類毎の 方向性	保育園については、待機児童の解消のため、市立保育園の新設や拡充ではなく、民間保育園の施設整備を推進してきました。幼稚園については、園児数が減少傾向にある中、教育環境の向上を図るために、幼稚園の統廃合を行ってきました。今後、当面は保育ニーズが高い水準で推移していることから、施設の計画的な予防保全に努め、中期的には保育ニーズと民間施設によるサービス提供の状況を踏まえ、市全体のバランスを考慮し、配置を検討していきます。長期的に見込まれる超過した供給量の調整は、全市一律の基準ではなく地域性を考慮しながら慎重に検討し、地域や保護者の意向を確認する中で幼稚園・保育園の再編により実施し、園児数減少下においても、質の高い幼児教育・保育の提供を実現していきます。							
個別方針	1資産の見直し	統廃合	—	—	—	—	—	—	
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	—	
当面は、計画的な保全に努めるとともに、2023年6月施行の「浜松市立幼稚園・保育園の適正化等に関する方針」に基づき、地域の保育ニーズや園児数、民間施設によるサービス提供の状況などを踏まえ、保護者や地域の意向を確認しながら、必要に応じて、統廃合などを検討する。									

リストNo		08-026	施設コード	01858		
利用用途別分類(施設分類)		保育園・幼稚園				
施設名		中ノ町幼稚園				
所在(町名・番地)		中央区中野町427-1				
利用者の圏域別分類等		生活		非中山間地域		
財産区分		行政財産	公共用財産	学校		
所管課	本庁	こども家庭部幼保運営課		課長名	大橋 泰仁	
	施設	こども家庭部幼保運営課		課長名	大橋 泰仁	
設置根拠(法)		学校教育法第2条第1項				
条例		浜松市立幼稚園条例				
設置目的		義務教育及びその後の教育の基礎を培うものとして、幼児を保育し、幼児の健やかな成長のために適当な環境を与えて、その心身の発達を助長する。				
主な利用者		入園している園児、教職員				
運営形態		直営				
指定管理または包括管理委託等の期間		～				
管理者名		—				
開館時間		—				
建物情報	総延床面積	989.40		土地情報	土地面積	3,120.00
	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造			うち所有面積	3,120.00
	地上階数(主要建物)	1				
	耐震性能(Is値)(主要建物)	1.02				
	耐震工事(主要建物)	—			うち借地面積	0.00
	建築年月日(主要建物)	1972/3/1				
	経過年数(主要建物)	52			代表地目(現況地目)	学校用地
用途地域		第一種住居地域				
区分		建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計		
設置事業費		—	—	—		
財源	国・県	—	—	—		
	寄付金	—	—	—		
	その他	—	—	—		
	市債	—	—	—		
	一般財源	—	—	—		
特記事項	—					



項目		2023	2022	2021
収入 (千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	2	2	2
	収入計(A)	2	2	2
支出 (千円)	人件費	42,854	42,098	41,653
	物件費(委託料)	286	272	282
	維持補修費(修繕費)	1,712	423	2,303
	物件費(光熱水費)	629	730	718
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	45,481	43,523	44,956
	行政コスト(B-A)	45,479	43,521	44,954
収支前年比		104.50	96.81	104.72
(参考) 指定管理料		0	0	0
(参考) 減価償却費		0	0	0
利用 状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	70	70	70
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	3	3	3
	生徒数	30	36	38
B S 情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物		その他
	81,731	0		—

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
	2015	屋上防水改修工事	8,248			
近隣施設						
同分類	No	施設名	圏域種別	距離(km)		
	08-012	中ノ町保育園	生活	0.7		
	08-031	和田幼稚園	生活	1.1		
その他の分類	15-031	中ノ町小学校	生活	0.0		
	07-020	すぎの子第2放課後児童会	生活	0.0		
	14-045	浜松第24分団	コミュニティ	0.3		
	03-083	安新会館	コミュニティ	0.5		
	03-032	天竜協働センター	生活	0.7		
	15-114	天竜中学校	生活	1.0		
	15-038	和田東小学校	生活	1.1		
	07-071	たけの子放課後児童会	生活	1.1		
施設周辺地図情報						
						

基本情報	リストNo	08-026	施設コード	01858	所管課	本庁	こども家庭部幼保運営課		
	施設名	中ノ町幼稚園			施設	こども家庭部幼保運営課			
	人員数	正規職員(人)	5	会計年度任用職員(人)	1	再任用(人)	—		
	複合施設	—							
施設運営分析	関連政策名	幼児教育・保育施策の推進と施設の管理運営							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		義務教育及びその後の教育の基礎を培うものとして、幼児を保育し、幼児の健やかな成長のために適当な環境を与えて、その心身の発達を助長する。							
		主な業務内容	学校教育法第23条及び第24条に規定する幼児教育等						
		主な利用者	入園している園児、教職員						
		設置目的の継続性・妥当性							
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		少子化などにより園児数は減少傾向にあるが、一定の入園希望があり、需要がある。					
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測		少子化などにより園児数の減少が予想されるが、一定の入園希望者が見込まれる。					
		特記事項		—					
	主な事業		事業名・開催回数(2023)			年度	事業費(千円)	実施状況	
								のべ募集人員	参加者数
		事業①	—			2023	—	—	—
						2022	—	—	—
						2021	—	—	—
事業②		—			2023	—	—	—	
					2022	—	—	—	
					2021	—	—	—	
事業③		—			2023	—	—	—	
					2022	—	—	—	
					2021	—	—	—	
事業④		—			2023	—	—	—	
					2022	—	—	—	
				2021	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)									
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	施設の老朽化と計画的な施設改修。							
	対応策	今後の保育ニーズや施設の老朽化度などを踏まえ、優先順位付けによる計画的な長寿命化・改修を実施していく。							
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄			
		廃止	—	—	—	—			
		民間移管	—	—	—	—			
		管理主体変更	—	—	—	—			
		代替サービス	—	—	—	—			
		統廃合	—	—	—	—			
		複合化	—	—	—	—			
	広域化	—	—	—	—				
民活導入	—								

項目		2023	2022	2021	項目	2023	2022	2021
参考指標	行政コスト/面積(円)	45,966	43,987	45,436	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	649,700	621,729	642,200
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)				供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)					
(縦軸) 利用状況、前年収支比率等による評価					(縦軸) 前年収支比率、市負担額1㎡あたり等による評価				
	建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸)					利用状況等による評価(横軸)			

※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

参考 公共施設等総合管理計画(令和3年4月改訂)より抜粋	利用者の圏域毎の方向性	地元や周辺住民が生涯学習やレクリエーションの拠点として利用している施設は、地域の実情を踏まえた上で、サービス提供の充実や維持管理コストの縮減、利用環境の向上のバランスを図りつつ、協働センターやふれあいセンターなどの地区の中心となる施設を拠点的施設として位置づけ、他の施設機能の複合化や多目的利用、公共空間の積極的な活用を進めるとともに、民間ノウハウの活用による運営の拡大や長寿命化に取り組みます。小中学校や保育園・幼稚園は、別途、利用用途別分類によるものとし、それ以外の施設は、利用団体への管理主体変更や他施設への複合化を進めます。					
	利用用途別分類毎の方向性	保育園については、待機児童の解消のため、市立保育園の新設や拡充ではなく、民間保育園の施設整備を推進してきました。 幼稚園については、園児数が減少傾向にある中、教育環境の向上を図るために、幼稚園の統廃合を行ってきました。 今後、当面は保育ニーズが高い水準で推移していることから、施設の計画的な予防保全に努め、中期的には保育ニーズと民間施設によるサービス提供の状況を踏まえ、市全体のバランスを考慮し、配置を検討していきます。 長期的に見込まれる超過した供給量の調整は、全市一律の基準ではなく地域性を考慮しながら慎重に検討し、地域や保護者の意向を確認する中で幼稚園・保育園の再編により実施し、園児数減少下においても、質の高い幼児教育・保育の提供を実現していきます。					

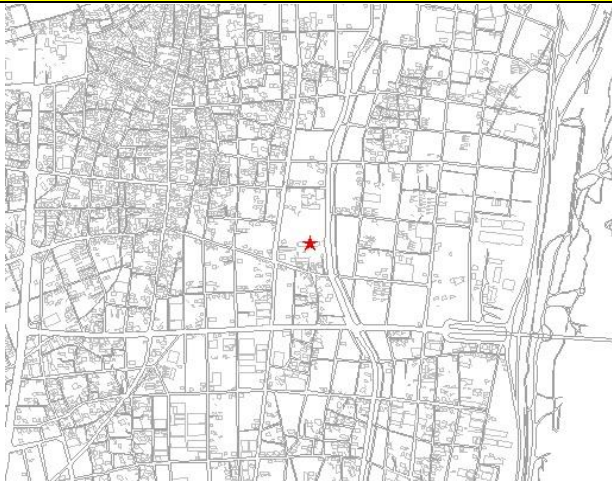
個別方針	1資産の見直し	統廃合	—	—	—	—	—
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—

当面は、計画的な保全に努めるとともに、2023年6月施行の「浜松市立幼稚園・保育園の適正化等に関する方針」に基づき、地域の保育ニーズや園児数、民間施設によるサービス提供の状況などを踏まえ、保護者や地域の意向を確認しながら、必要に応じて、統廃合などを検討する。

リストNo		08-027	施設コード		02591	
利用用途別分類(施設分類)		保育園・幼稚園				
施設名		豊西幼稚園				
所在(町名・番地)		中央区豊西町1551				
利用者の圏域別分類等		生活		非中山間地域		
財産区分		行政財産	公共用財産		学校	
所管課	本庁	こども家庭部幼保運営課			課長名	大橋 泰仁
	施設	こども家庭部幼保運営課			課長名	大橋 泰仁
設置根拠(法)		学校教育法第2条第1項				
条例		浜松市立幼稚園条例				
設置目的		義務教育及びその後の教育の基礎を培うものとして、幼児を保育し、幼児の健やかな成長のために適当な環境を与えて、その心身の発達を助長する。				
主な利用者		入園している園児、教職員				
運営形態		直営				
指定管理または包括管理委託等の期間		～				
管理者名		—				
開館時間		—				
建物情報	総延床面積	744.00		土地情報	土地面積	4,721.00
	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造			うち所有面積	4,721.00
	地上階数(主要建物)	1				
	耐震性能(1s値)(主要建物)	2.10				
	耐震工事(主要建物)	—				
	建築年月日(主要建物)	1978/4/1				
	経過年数(主要建物)	46			うち借地面積	0.00
				代表地目(現況地目)	学校用地	
用途地域		市街化調整区域				
区分		建設事業費(千円)		土地取得事業費(千円)		計
設置事業費		—		—		—
財源	国・県	—		—		—
	寄付金	—		—		—
	その他	—		—		—
	市債	—		—		—
	一般財源	—		—		—
特記事項	—					



項目		2023	2022	2021
収入（千円）	使用料・手数料	28	61	43
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	6	6	6
	収入計（A）	34	67	49
支出（千円）	人件費	60,802	49,712	46,719
	物件費（委託料）	466	455	521
	維持補修費（修繕費）	1,168	297	1,027
	物件費（光熱水費）	831	883	870
	物件費（借地料）	0	0	0
	支出計（B）	63,267	51,347	49,137
行政コスト（B－A）		63,233	51,280	49,088
収支前年比		123.31	104.47	93.31
（参考）指定管理料		0	0	0
（参考）減価償却費		2,848	2,854	2,869
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	90	90	90
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	3	3	3
	生徒数	53	59	59
B S 情報	有形固定資産（千円）			
	土地	建物	その他	
	47,190	1,295	—	

主な 改修 履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
近隣施設						
同 分 類	No	施設名	圏域種別		距離(km)	
	08-025	笠井幼稚園	生活		1.0	
	08-010	笠井保育園	生活		1.2	
	08-070	北浜南幼稚園	生活		1.9	
そ の 他 の 分 類	07-022	とよにしっこ放課後児童会	生活		0.0	
	15-033	豊西小学校	生活		0.1	
	03-034	笠井協働センター	生活		0.8	
	03-084	恒武会館	コミュニティ		0.9	
	14-044	浜松第22分団	コミュニティ		0.9	
	07-018	かさいっこ放課後児童会	生活		1.0	
	15-027	笠井小学校	生活		1.0	
	07-019	かさいっこ第2放課後児童会	生活		1.0	
施設周辺地図情報						
						

基本情報	リストNo	08-027	施設コード	02591	所管課	本庁	こども家庭部幼保運営課			
	施設名	豊西幼稚園			施設	こども家庭部幼保運営課				
	人員数	正規職員(人)	8	会計年度任用職員(人)	—		再任用(人)	—		
	複合施設	—								
施設運営分析	関連政策名	幼児教育・保育施策の推進と施設の管理運営								
	設置の妥当性	設置目的(再掲)								
		義務教育及びその後の教育の基礎を培うものとして、幼児を保育し、幼児の健やかな成長のために適当な環境を与えて、その心身の発達を助長する。								
		主な業務内容	学校教育法第23条及び第24条に規定する幼児教育等							
		主な利用者	入園している園児、教職員							
		設置目的の継続性・妥当性								
			設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		少子化などにより園児数は減少傾向にあるが、一定の入園希望があり、需要がある。					
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測		少子化などにより園児数の減少が予想されるが、一定の入園希望者が見込まれる。						
		特記事項		—						
	主な事業		事業名・開催回数(2023)				年度	事業費(千円)	実施状況	
									のべ募集人員	参加者数
		事業①	—				2023	—	—	—
							2022	—	—	—
							2021	—	—	—
事業②		—				2023	—	—	—	
						2022	—	—	—	
						2021	—	—	—	
事業③		—				2023	—	—	—	
						2022	—	—	—	
						2021	—	—	—	
事業④		—				2023	—	—	—	
						2022	—	—	—	
					2021	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)										
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	施設の老朽化と計画的な施設改修。								
	対応策	今後の保育ニーズや施設の老朽化度などを踏まえ、優先順位付けによる計画的な長寿命化・改修を実施していく。								
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄				
		廃止	—	—	—	—				
		民間移管	—	—	—	—				
		管理主体変更	—	—	—	—				
		代替サービス	—	—	—	—				
		統廃合	—	—	—	—				
		複合化	—	—	—	—				
	広域化	—	—	—	—					
民活導入	—									

参考指標	項目	2023	2022	2021	項目	2023	2022	2021
	行政コスト/面積(円)	84,991	68,925	65,978	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	702,589	569,778	545,422
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)					供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)			
縦軸 利用状況・前年収支比率等による評価								
	建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸) ※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。				利用状況等による評価(横軸)			
参考 公共施設等総合管理計画(令和3年4月改訂)より抜粋	地元や周辺住民が生涯学習やレクリエーションの拠点として利用している施設は、地域の実情を踏まえた上で、サービス提供の充実や維持管理コストの縮減、利用環境の向上のバランスを図りつつ、協働センターやふれあいセンターなどの地区の中心となる施設を拠点的施設として位置づけ、他の施設機能の複合化や多目的利用、公共空間の積極的な活用を進めるとともに、民間ノウハウの活用による運営の拡大や長寿命化に取り組みます。小中学校や保育園・幼稚園は、別途、利用用途別分類によるものとし、それ以外の施設は、利用団体への管理主体変更や他施設への複合化を進めます。							
	保育園については、待機児童の解消のため、市立保育園の新設や拡充ではなく、民間保育園の施設整備を推進してきました。 幼稚園については、園児数が減少傾向にある中、教育環境の向上を図るために、幼稚園の統廃合を行ってきました。 今後、当面は保育ニーズが高い水準で推移していることから、施設の計画的な予防保全に努め、中期的には保育ニーズと民間施設によるサービス提供の状況を踏まえ、市全体のバランスを考慮し、配置を検討していきます。 長期的に見込まれる超過した供給量の調整は、全市一律の基準ではなく地域性を考慮しながら慎重に検討し、地域や保護者の意向を確認する中で幼稚園・保育園の再編により実施し、園児数減少下においても、質の高い幼児教育・保育の提供を実現していきます。							
個別方針	1資産の見直し	統廃合	—	—	—	—	—	—
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	—
当面は、計画的な保全に努めるとともに、2023年6月施行の「浜松市立幼稚園・保育園の適正化等に関する方針」に基づき、地域の保育ニーズや園児数、民間施設によるサービス提供の状況などを踏まえ、保護者や地域の意向を確認しながら、必要に応じて、統廃合などを検討する。								

リストNo	08-028	施設コード	02678
利用用途別分類(施設分類)	保育園・幼稚園		
施設名	万斛幼稚園		
所在(町名・番地)	中央区中郡町895		
利用者の圏域別分類等	生活	非中山間地域	
財産区分	行政財産	公共用財産	学校
所管課	本庁	こども家庭部幼保運営課	課長名 大橋 泰仁
	施設	こども家庭部幼保運営課	課長名 大橋 泰仁
設置根拠(法)	学校教育法第2条第1項		
条例	浜松市立幼稚園条例		
設置目的	義務教育及びその後の教育の基礎を培うものとして、幼児を保育し、幼児の健やかな成長のために適当な環境を与えて、その心身の発達を助長する。		
主な利用者	入園している園児、教職員		
運営形態	直営		
指定管理または包括管理委託等の期間	～		
管理者名	—		
開館時間	—		
建物情報	総延床面積	1,106.00	土地情報
	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造	
	地上階数(主要建物)	2	
	耐震性能(Is値)(主要建物)	1.65	
	耐震工事(主要建物)	有	
	建築年月日(主要建物)	1979/7/1	
	経過年数(主要建物)	44	
用途地域		市街化調整区域	
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計
財源	設置事業費	—	—
	国・県	—	—
	寄付金	—	—
	その他	—	—
	市債	—	—
	一般財源	—	—
特記事項	—		



項目	2023	2022	2021
収入(千円)	使用料・手数料	0	0
	国県支出金	0	0
	その他収入	6	6
	収入計(A)	6	6
支出(千円)	人件費	46,897	54,013
	物件費(委託料)	241	306
	維持補修費(修繕費)	1,426	629
	物件費(光熱水費)	981	1,241
	物件費(借地料)	0	0
	支出計(B)	49,545	56,189
行政コスト(B-A)		49,539	56,183
収支前年比		88.17	98.11
(参考)指定管理料		0	0
(参考)減価償却費		3,943	3,943
利用状況	利用コマ数/年	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—
	施設利用者数/年	—	—
	開館日数/年	—	—
	施設定員数	90	90
	図書貸出冊数/年	—	—
	蔵書数	—	—
	入居戸数	—	—
	全戸数	—	—
	クラス数	3	3
	生徒数	43	47
B S 情報	有形固定資産(千円)		
	土地	建物	その他
	62,497	6,557	—

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
2022	受変電設備改修工事	3,725			
2014	外壁改修工事	8,661			
近隣施設					
同分類	No	施設名	圏域種別	距離(km)	
	08-032	橋爪幼稚園	生活	0.8	
	08-011	積志保育園	生活	1.2	
	08-010	笠井保育園	生活	1.6	
	08-025	笠井幼稚園	生活	2.0	
その他の分類					
	15-113	中郡中学校	生活	0.1	
	15-032	中郡小学校	生活	0.2	
	07-021	なかごおり第2放課後児童会	生活	0.2	
	17-003	万斛庄屋公園	地域	0.6	
	10-003	ふれあい交流センター竜西	地域	0.8	
	03-035	積志協働センター	生活	1.1	
	06-006	積志図書館	地域	1.1	
	13-023	笠井新田団地	地域	1.1	
施設周辺地図情報					

基本情報	リストNo	08-028	施設コード	02678	所管課	本庁	子ども家庭部幼保運営課
	施設名	万斛幼稚園			所管課	施設	子ども家庭部幼保運営課
	人員数	正規職員(人)	6	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
	複合施設	—					
施設運営分析	関連政策名	幼児教育・保育施策の推進と施設の管理運営					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		義務教育及びその後の教育の基礎を培うものとして、幼児を保育し、幼児の健やかな成長のために適当な環境を与えて、その心身の発達を助長する。					
		主な業務内容	学校教育法第23条及び第24条に規定する幼児教育等				
		主な利用者	入園している園児、教職員				
		設置目的の継続性・妥当性					
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	少子化などにより園児数は減少傾向にあるが、一定の入園希望があり、需要がある。				
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測	少子化などにより園児数の減少が予想されるが、一定の入園希望者が見込まれる。				
		特記事項	—				
	主な事業	事業名・開催回数(2023)		年度	事業費(千円)	実施状況	
						のべ募集人員	参加者数
		事業①	—	2023	—	—	—
			—	2022	—	—	—
			—	2021	—	—	—
		事業②	—	2023	—	—	—
—			2022	—	—	—	
—			2021	—	—	—	
事業③		—	2023	—	—	—	
		—	2022	—	—	—	
		—	2021	—	—	—	
事業④		—	2023	—	—	—	
	—	2022	—	—	—		
	—	2021	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	施設の老朽化と計画的な施設改修。					
	対応策	今後の保育ニーズや施設の老朽化度などを踏まえ、優先順位付けによる計画的な長寿命化・改修を実施していく。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
		管理主体変更	—	—	—	—	
		代替サービス	—	—	—	—	
		統廃合	—	—	—	—	
	複合化	—	—	—	—		
	広域化	—	—	—	—		
民活導入	—						

参考指標	項目	2023	2022	2021	項目	2023	2022	2021
	行政コスト/面積(円)	44,791	50,798	51,777	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	550,433	624,256	636,278
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)				供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)				
(縦軸)利用状況、前年収支比等による評価					(縦軸)前年収支比、市負担額1㎡あたり等による評価			
	建築物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸) ※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。					利用状況等による評価(横軸)		
参考 公共施設等総合管理計画(令和3年4月改訂)より抜粋	利用者の圏域毎の方向性	地元や周辺住民が生涯学習やレクリエーションの拠点として利用している施設は、地域の実情を踏まえた上で、サービス提供の充実や維持管理コストの縮減、利用環境の向上のバランスを図りつつ、協働センターやふれあいセンターなどの地区の中心となる施設を拠点施設として位置づけ、他の施設機能の複合化や多目的利用、公共空間の積極的な活用を進めるとともに、民間ノウハウの活用による運営の拡大や長寿命化に取り組めます。小中学校や保育園・幼稚園は、別途、利用用途別分類によるものとし、それ以外の施設は、利用団体への管理主体変更や他施設への複合化を進めます。						
	利用用途別分類毎の方向性	保育園については、待機児童の解消のため、市立保育園の新設や拡充ではなく、民間保育園の施設整備を推進してきました。幼稚園については、園児数が減少傾向にある中、教育環境の向上を図るために、幼稚園の統廃合を行ってきました。今後、当面は保育ニーズが高い水準で推移していることから、施設の計画的な予防保全に努め、中期的には保育ニーズと民間施設によるサービス提供の状況を踏まえ、市全体のバランスを考慮し、配置を検討していきます。長期的に見込まれる超過した供給量の調整は、全市一律の基準ではなく地域性を考慮しながら慎重に検討し、地域や保護者の意向を確認する中で幼稚園・保育園の再編により実施し、園児数減少下においても、質の高い幼児教育・保育の提供を実現していきます。						
個別方針	1資産の見直し	統廃合	—	—	—	—	—	—
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	—
	当面は、計画的な保全に努めるとともに、2023年6月施行の「浜松市立幼稚園・保育園の適正化等に関する方針」に基づき、地域の保育ニーズや園児数、民間施設によるサービス提供の状況などを踏まえ、保護者や地域の意向を確認しながら、必要に応じて、統廃合などを検討する。							